

# 唐津保健福祉事務所 管内 保健・福祉・衛生情報

(令和4年度事業)



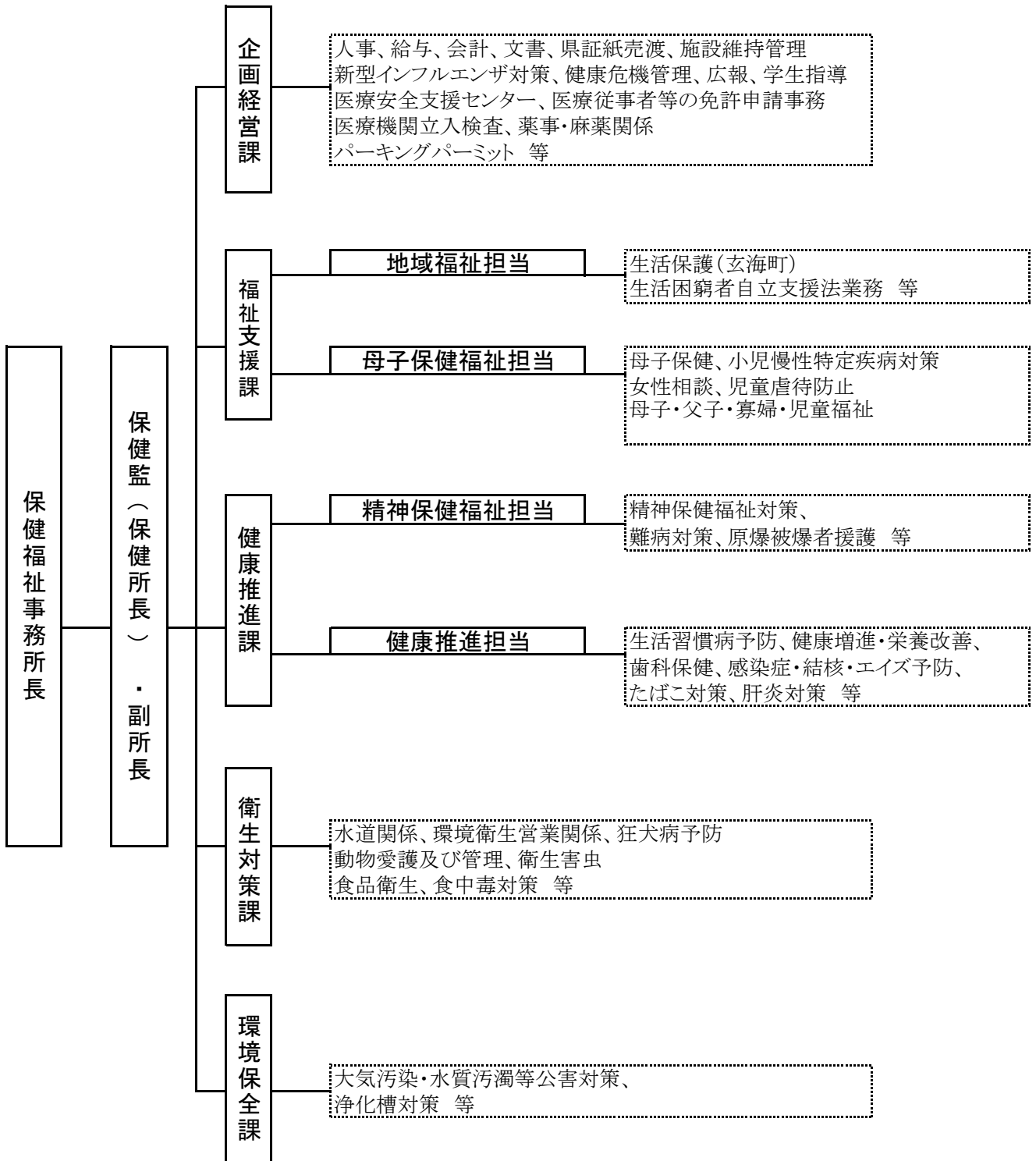
佐賀県 唐津保健福祉事務所

(令和5年8月)

## 目 次

	ページ数
1 唐津保健福祉事務所の組織・機構	1
2 管内の面積・人口・世帯の状況	2
3 衛生統計	3
4 地域保健関係	7
5 医療・薬務事業	13
6 地域福祉	15
7 母子保健福祉	16
8 精神保健福祉	19
9 難病対策	22
10 原爆被爆者対策事業	26
11 健康増進・栄養改善	27
12 歯科保健	28
13 感染症対策	29
14 肝疾患対策	35
15 環境衛生業務	36
16 食品衛生	37
17 狂犬病予防・動物愛護関連業務	40
18 環境保全	42
19 衛生・公害関係苦情、相談件数	44

# 1.唐津保健福祉事務所の組織・機構



## 職員(職種、人数)※臨時的任用職員・会計年度任用職員を含む R5.4.1現在

一般職員35:医師1、薬剤師4、獣医師4、管理栄養士2、臨床検査技師1、保健師9、事務職員14

再任用職員3:臨床検査技師1、事務職員2

会計年度任用職員10:看護師2、事務職員8

合計48人

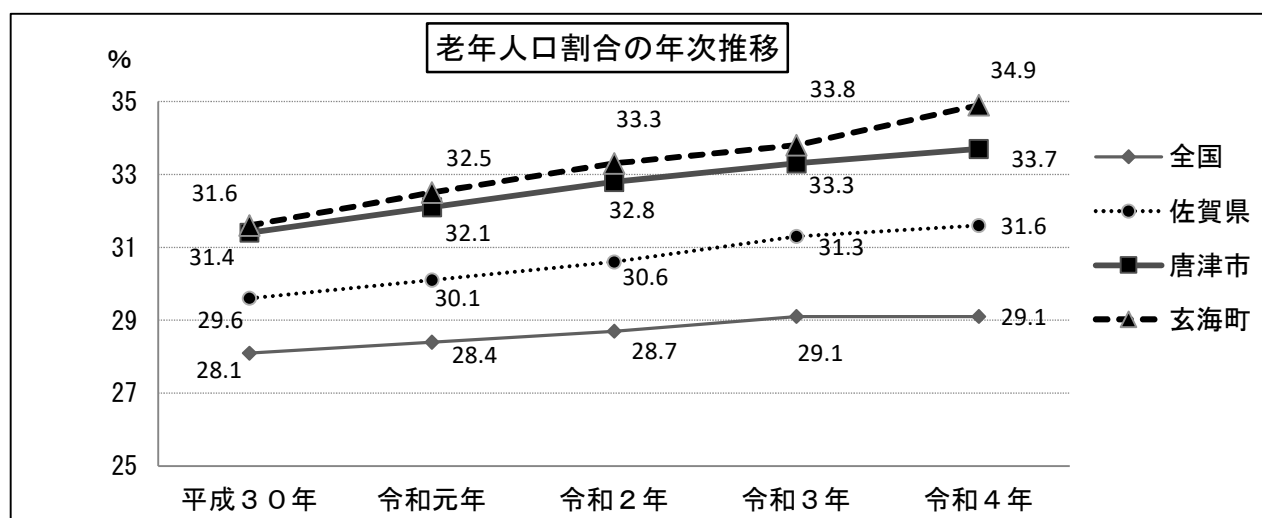
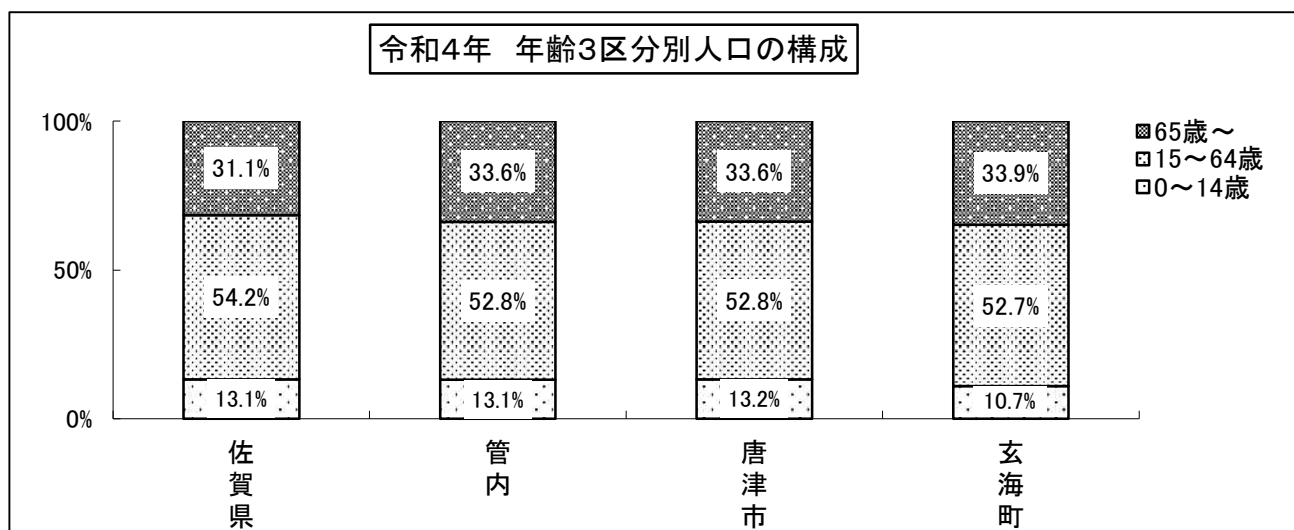
## 2.面積・人口・世帯の状況

令和4年10月1日現在

	面積 (km <sup>2</sup> )	推計人口							人口 密度 (人/km <sup>2</sup> )	世帯数 (戸)
		総数 (人)	性別		年齢3区分別			老年人口 割合 (%)		
			男 (人)	女 (人)	0~14歳 (人)	15~64 歳 (人)	65歳~ (人)			
佐賀県	2,440.67	800,511	379,773	420,738	104,647	433,739	248,564	31.6	328.0	317,304
管内	523.52	119,929	56,739	63,190	15,732	63,311	40,342	33.6	229.1	46,453
唐津市	487.60	114,577	53,803	60,774	15,162	60,488	38,527	33.7	235.0	44,249
玄海町	35.92	5,352	2,936	2,416	570	2,823	1,815	34.9	149.0	2,204

資料:佐賀県ホームページ参照

「さが統計情報館」→毎月公表>推計人口(月報・年報)>推計人口/7 人口主要指標



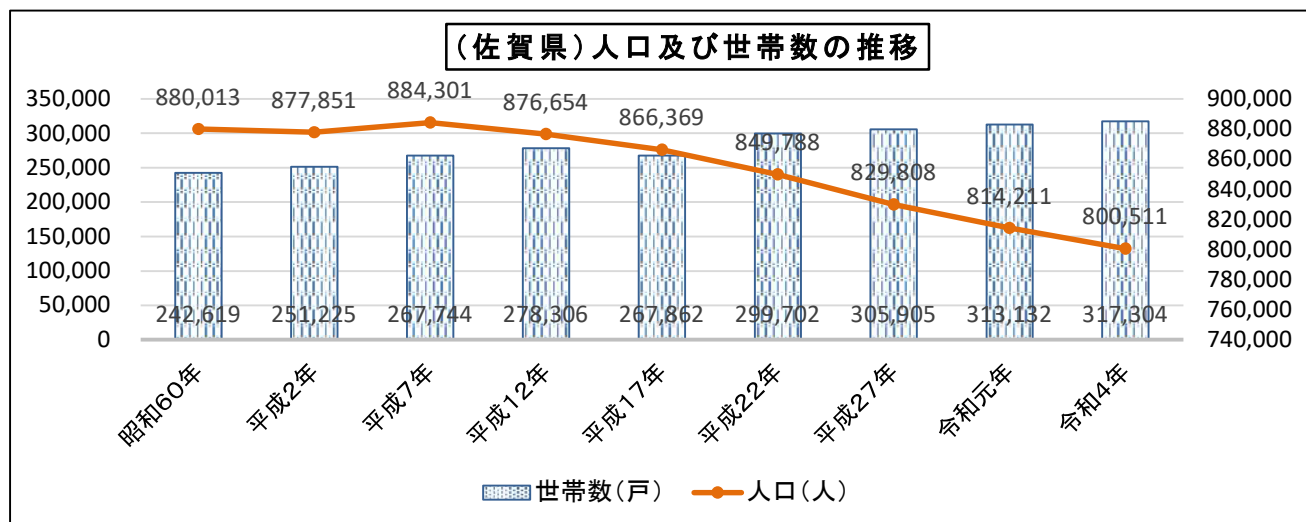
### 3.衛生統計

#### (1)佐賀県 人口及び世帯数の推移

令和4年10月1日現在

佐賀県	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和元年	令和4年
人口(人)	880,013	877,851	884,301	876,654	866,369	849,788	829,808	814,211	800,511
世帯数(戸)	242,619	251,225	267,744	278,306	267,862	299,702	305,905	313,132	317,304

資料:佐賀県ホームページ参照「さが統計情報館」→毎月公表＞推計人口(月報・年報)＞推計人口/7 人口主要指標

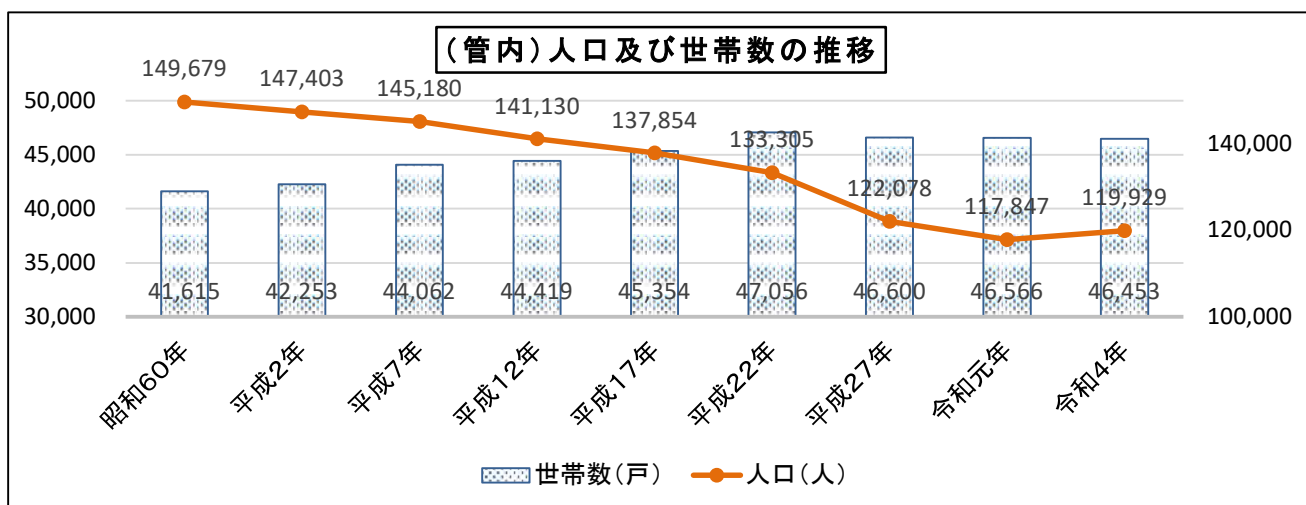


#### (2)唐津保健福祉事務所管内 人口及び世帯数の推移

令和4年10月1日現在

管内	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和元年	令和4年
人口(人)	149,679	147,403	145,180	141,130	137,854	133,305	127,983	123,280	119,929
世帯数(戸)	41,615	42,253	44,062	44,419	45,354	47,056	46,600	46,566	46,453

資料:佐賀県ホームページ参照「さが統計情報館」→毎月公表＞推計人口(月報・年報)＞推計人口/7 人口主要指標

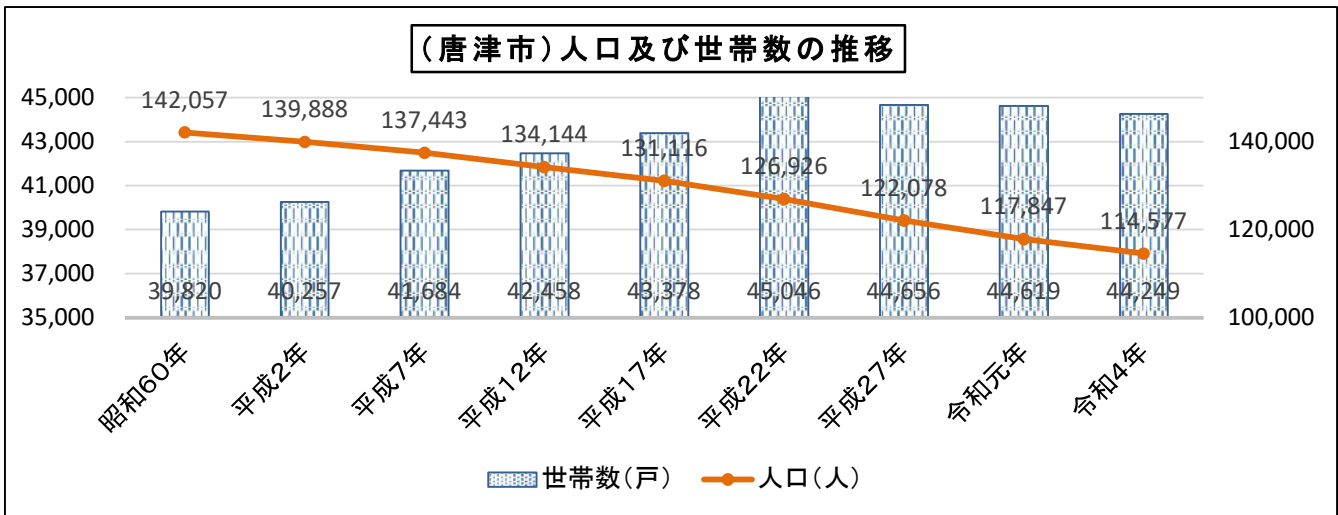


### (3)唐津市 人口及び世帯数の推移

令和4年10月1日現在

唐津市	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和元年	令和4年
人口(人)	142,057	139,888	137,443	134,144	131,116	126,926	122,078	117,847	114,577
世帯数(戸)	39,820	40,257	41,684	42,458	43,378	45,046	44,656	44,619	44,249

資料:佐賀県ホームページ参照「さが統計情報館」→毎月公表>推計人口(月報・年報)>推計人口/7 人口主要指標  
 ※唐津市は平成17、18年に合併(昭和60年～平成7年までは、現唐津市としての合計値)

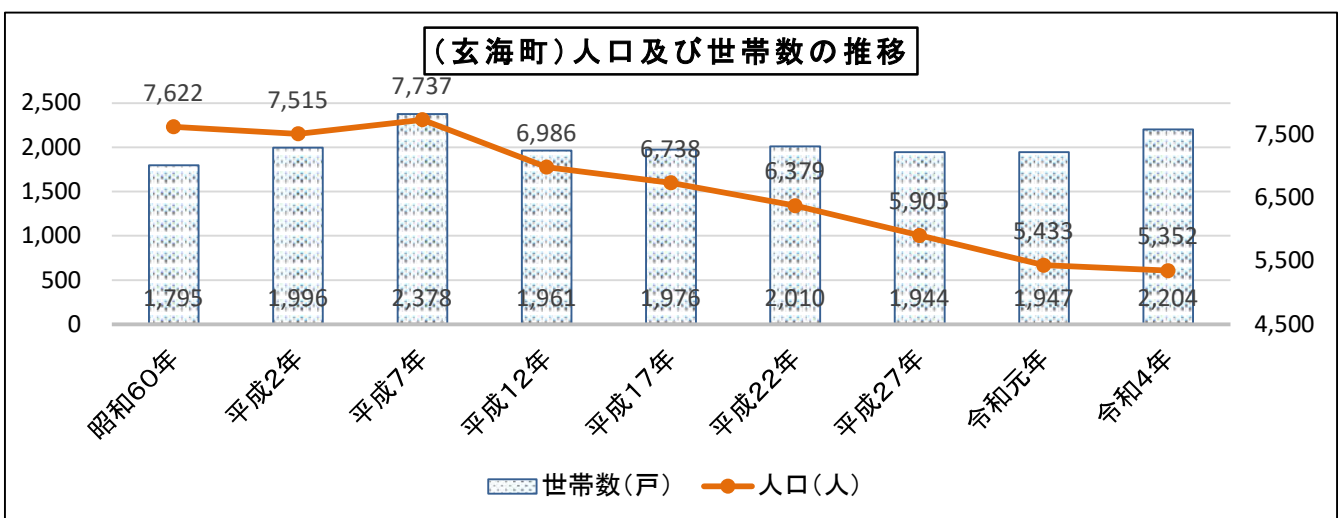


### (4)玄海町 人口及び世帯数の推移

令和4年10月1日現在

玄海町	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和元年	令和4年
人口(人)	7,622	7,515	7,737	6,986	6,738	6,379	5,905	5,433	5,352
世帯数(戸)	1,795	1,996	2,378	1,961	1,976	2,010	1,944	1,947	2,204

資料:佐賀県ホームページ参照「さが統計情報館」→毎月公表>推計人口(月報・年報)>推計人口/7 人口主要指標



### (5) 唐津保健福祉事務所管内市町別人口動態

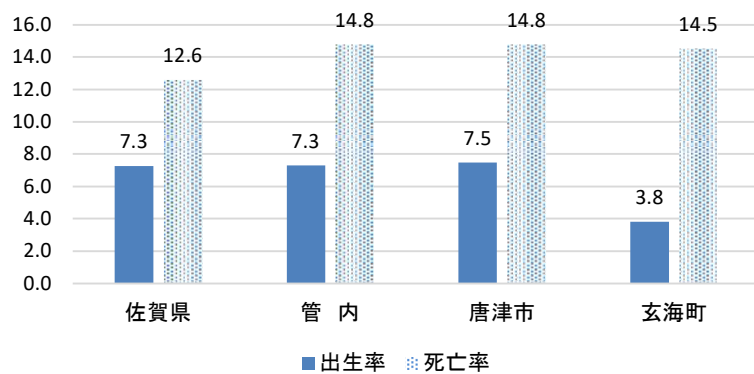
令和3年 (単位:人・%)

市町名	人口 (R2年 10月1日 現在の日 本人人口)	出生数		(再掲) 2500g未満 出生数		死亡数		(再掲) 乳児 死亡数		(再掲) 新生児 死亡数		死産数			(再掲) 周産期死亡数			婚姻件数		離婚件数			
		実数	率 (人口千対)	実数	率 (出生百対)	総数	率 (人口千対)	総数	率 (出生千対)	総数	率 (出生千対)	総数	率 (出産千対)	自然 死産数	人工 死産数	総数	率 (出産千対)	☆ 枠外 参照	★ 枠外 参照	総数	率 (人口千対)	総数	率 (人口千対)
佐賀県	805,721	5,853	7.3	539	9.2	10,145	12.6	11	1.9	7	1.2	108	18.1	54	54	28	4.3	20	5	2,992	3.7	1,187	1.5
管内	120,554	880	7.3	76	8.6	1,781	14.8	3	3.4	2	2.3	21	23.3	10	11	3	4.5	4	0	429	3.6	206	1.7
唐津市	115,043	859	7.5	76	8.8	1,701	14.8	3	3.5	2	2.3	21	23.9	10	11	3	4.6	4	0	400	3.5	195	1.7
玄海町	5,511	21	3.8	0	0.0	80	14.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	29	5.3	11	2.0

資料 「令和3年保健統計年報(人口動態統計編)」

☆ … 妊娠満22週以後の死産数 ★ … 早期新生児死亡数

令和3年度 出生率・死亡率(人口千人対)



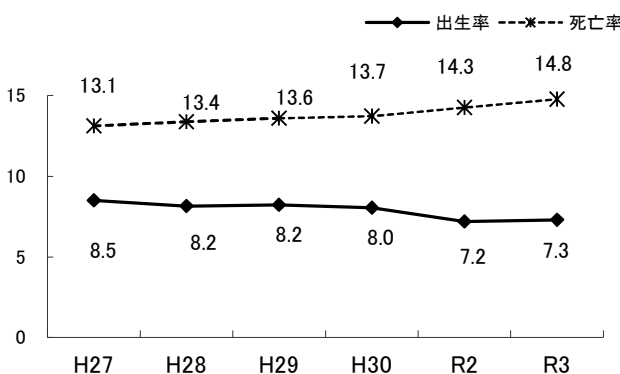
### (6) 唐津保健福祉事務所管内人口動態の推移

	管内人口	出生数		(再掲) 2500g未満 出生数		死亡数		(再掲) 乳児 死亡数		死産数			(再掲) 周産期死亡数			婚姻件数		離婚件数	
		実数	率 (人口千対)	実数	率 (出生百対)	総数	率 (人口千対)	総数	率 (出生千対)	総数	率 (出産千対)	☆ 枠外 参照	★ 枠外 参照	総数	率 (人口千対)	総数	率 (人口千対)		
平成27年	128,219	1,099	8.5	114	10.4	1,682	13.1	1	0.9	26	23.1	2	1.8	1	1	557	4.3	253	2.0
平成28年	126,778	1,034	8.2	85	8.2	1,696	13.4	3	2.9	17	16.2	2	1.9	1	1	581	4.6	249	2.0
平成29年	125,289	1,031	8.2	99	9.6	1,704	13.6	1	1.0	23	21.8	3	2.9	2	1	572	4.6	217	1.7
平成30年	124,046	997	8.0	105	10.5	1,703	13.7	0	0.0	23	22.5	2	2.0	2	0	544	4.4	217	1.7
令和2年	122,231	879	7.2	82	9.3	1,743	14.3	1	1.1	19	21.2	4	4.5	4	0	413	3.4	221	1.8
令和3年	120,554	880	7.3	76	8.6	1,781	14.8	3	3.4	21	23.3	3	3.4	4	0	429	3.6	206	1.7

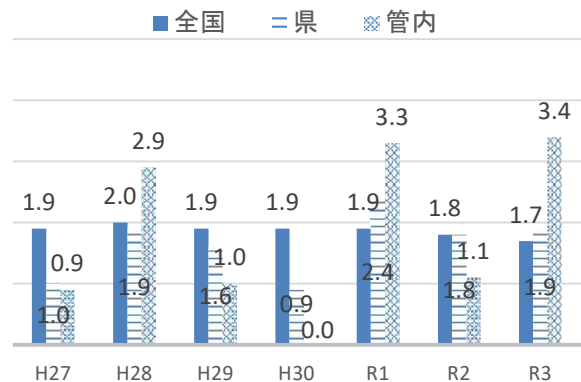
注) 人口は各年10月1日「推計人口」のうち日本人人口

☆ … 妊娠満22週以後の死産数 ★ … 早期新生児死亡数

管内出生・死亡率(人口千対)推移



乳児死亡率(出生千対)年次推移





**(7)唐津保健福祉事務所管内 特定死因の死亡数**

	総数	悪性新生物								心疾患 (高血圧性)	脳血管疾患	肺炎	自殺	糖尿病	結核
		総数	胃	大腸	肝臓	肺	乳房	子宮	白血病						
全国	1,439,856	381,505	41,624	52,418	24,102	76,212	14,908	6,818	9,124	214,710	104,595	73,194	20,291	14,356	1,845
佐賀県	10,145	2,674	304	325	229	509	88	45	69	1,403	678	693	120	86	13
管内	1,781	397	49	47	32	94	8	13	13	260	128	163	25	20	1
唐津市	1,701	382	48	46	32	92	7	13	13	248	121	157	25	18	1
玄海町	80	15	1	1	0	2	1	0	0	12	7	6	0	2	0

資料: 佐賀県保健統計情報(人口動態統計)令和3年(確定) 第16表  
厚生労働省HP 令和3年(2021年)人口動態統計(確定数)の概況 第7表

**(8)唐津保健福祉事務所管内 特定死因の死亡率(人口10万対)**

	総数	悪性新生物								心疾患 (高血圧性)	脳血管疾患	肺炎	自殺	糖尿病	結核
		総数	胃	大腸	肝臓	肺	乳房	子宮	白血病						
全国	1 172.7	310.7	33.9	42.7	19.6	62.1	12.1	10.8	7.4	174.9	85.2	59.6	16.5	11.7	1.5
佐賀県	1268.1	334.3	38.0	40.6	28.6	63.6	11.0	10.7	8.6	175.4	84.9	86.6	15.0	10.8	1.6
管内	1477.3	329.3	40.6	39.0	26.5	78.0	6.6	20.5	10.8	215.7	106.2	135.2	20.7	16.6	0.8
唐津市	1478.6	332.0	41.7	40.0	27.8	80.0	6.1	21.3	11.3	215.6	105.2	136.5	21.7	15.6	0.9
玄海町	1451.6	272.2	18.1	18.1	0.0	36.3	18.1	0.0	0.0	217.7	127.0	108.9	0.0	36.3	0.0

資料: 佐賀県保健統計情報(人口動態統計)令和3年(確定) 第16表  
厚生労働省HP 令和3年(2021年)人口動態統計(確定数)の概況 第7表

**(9)合計特殊出生率(ベイズ推定値)の推移**

	昭和58年～	昭和63年～	平成5年～	平成10年～	平成15年～	平成20年～	平成25年～
	昭和62年	平成4年	平成9年	平成14年	平成19年	平成24年	平成29年
佐賀県	1.91	1.74	1.69	1.63	1.52	1.61	1.63
管内	1.97	1.82	1.75	1.78	1.69	1.78	1.80
唐津市	1.89	1.73	1.73	1.79	1.68	1.78	1.80
玄海町	2.18	2.14	1.92	1.99	1.79	1.89	1.77

資料: 佐賀県保健統計情報(人口動態統計)令和3年

**(10)母の年齢(5歳階級)別出生数**

	～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50歳以上
全国	32	5,510	59,896	210,433	292,439	193,177	48,517	1,597	20
佐賀県	1	44	591	1,652	2,002	1,259	296	8	0
管内	0	8	123	248	278	180	42	1	0
唐津市	0	8	117	241	276	174	42	1	0
玄海町	0	0	6	7	2	6	0	0	0

資料: 佐賀県保健統計情報(人口動態統計)令和3年(確定) 第9表  
厚生労働省HP 令和3年人口動態統計の概況第4表



## 4.地域保健関係

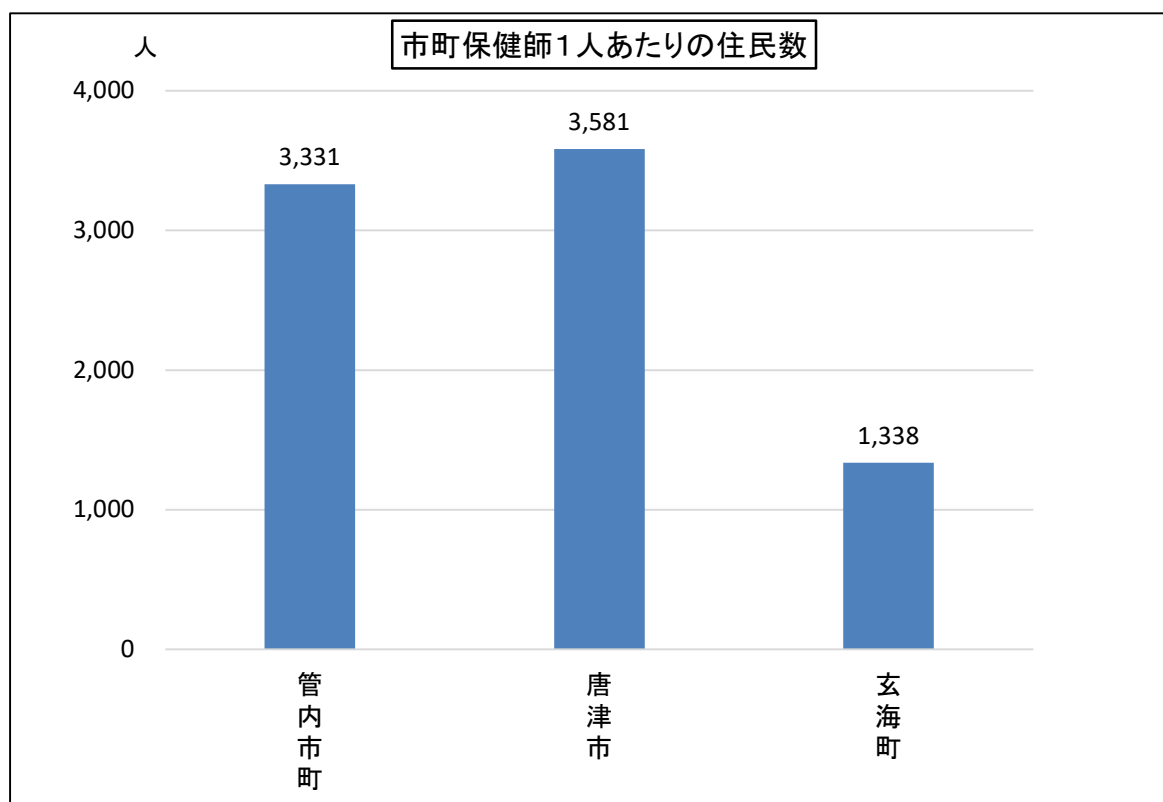
### (1)管内市町別保健師・栄養士の設置状況

令和5年4月1日現在

市 町 名	推計人口 (令和4年 10月1日現 在)	保健師の設置状況							保健師 1人当り の住民 数	栄養士の 設置状況 (嘱託等含 む)
		計	保健 部門	福祉 部門	地域包 括支援 センター	国民健 康保険 部門	その他	広域連 合		
管内市町	119,929	36	29	1	3	2	1	0	3,331	7
唐 津 市	114,577	32	25	1	3	2	1	0	3,581	4
玄 海 町	5,352	4	4	0	0	0	0	0	1,338	3

資料 令和5年度佐賀県及び市町保健師名簿(佐賀県健康福祉部医務課看護担当作成)

注) 保健師の設置状況の「その他」は、職員の健康管理担当、保育園勤務、病院勤務、派遣 等

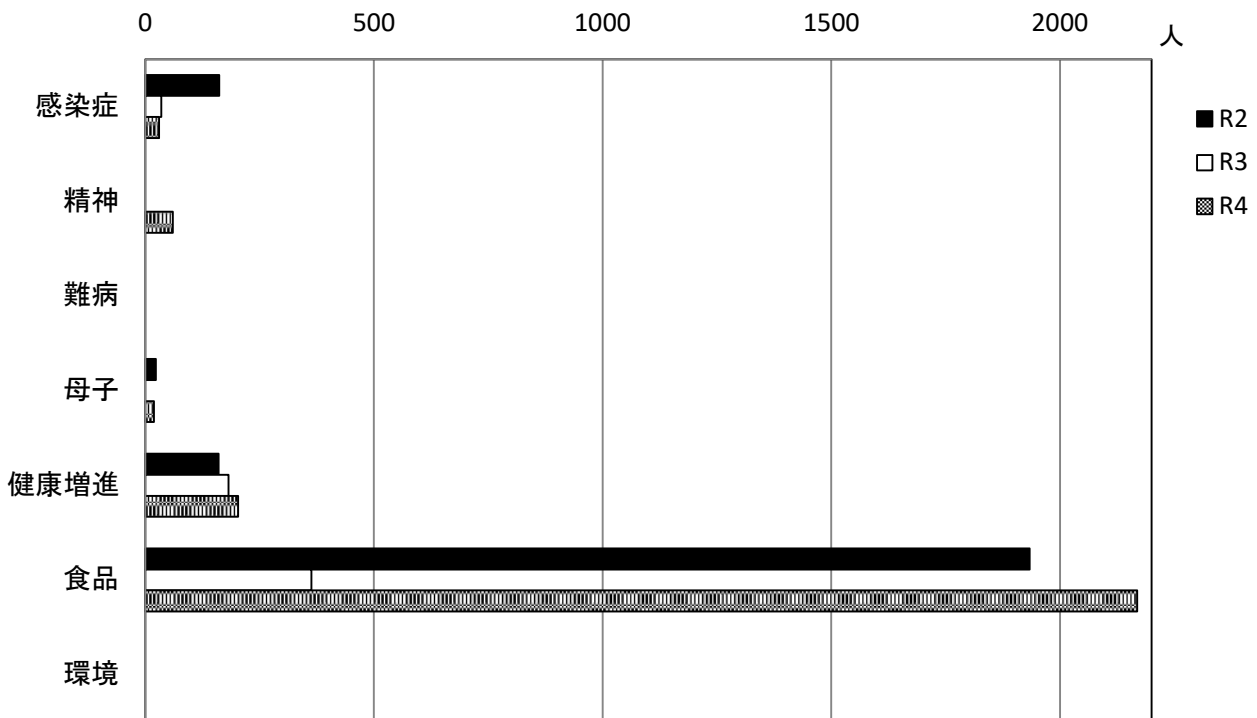


## (2) 保健福祉事務所における健康教育実施状況

地域保健に関する思想の普及及び地域住民の健康の保持増進を目的として、一般住民の集団又は特定集団に対して健康教育を実施している。

年度	区分	感染症	エイズ (再掲)	精神	難病	母子	成人・老人	動(栄 等養 指導・ 運進)	健康増進	歯科	食品	環境	その他	計
	延人員	162	0	45	0	23	-	160	0	1,934	0	-	2,324	
R3	実施回数	1	0	0	0	0	-	7	-	11	0	-	19	
	延人員	35	0	0	0	0	-	182	-	363	0	-	580	
R4	実施回数	1	0	4	0	1	-	3	2	25	0	-	36	
	延人員	30	0	60	0	19	-	166	37	2,169	0	-	2,481	

健康教育延人数

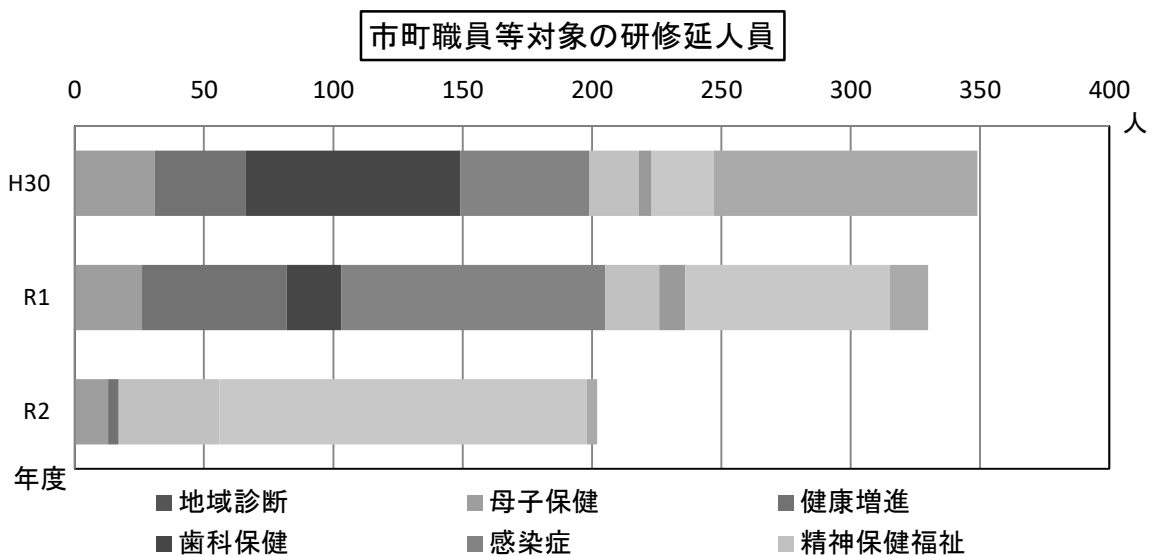
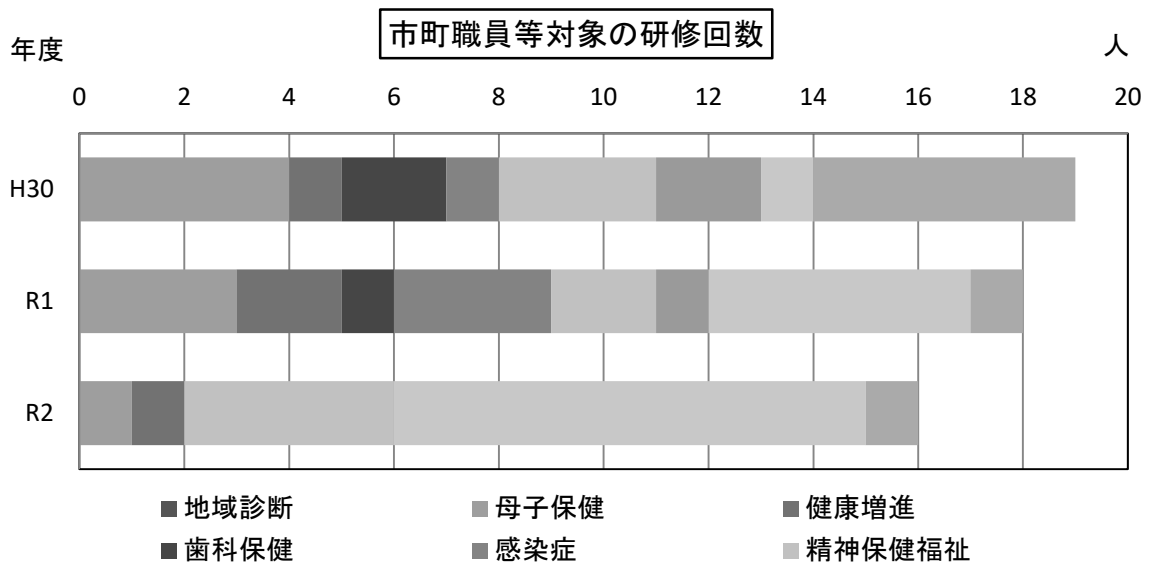


### (3) 保健福祉事務所における市町の職員等に対する研修・指導

市町の保健・福祉・衛生等関係職員及び保健福祉事務所職員の資質向上を目的として研修会を開催している。

年度	区分	地の保健 診断・画	母子 保健	老人 保健	健康 増進	歯科 保健	感 染 症	(工 再 掲 イ ズ)	精 神 保 健	難 病	介 護 保 険	健 康 危 機 管 理	そ の 他	計
R1	実施回数	-	3	-	2	1	3	-	2	1	-	5	1	18
	延人員	-	26	-	56	21	102	-	11	10	-	79	15	320
R2	実施回数	-	1	-	1	0	0	0	4	0	-	0	1	7
	延人員	-	13	-	13	4	0	0	39	0	-	142	4	215
R3	実施回数	-	0	-	1	1	0	0	1	0	-	6	0	9
	延人員	-	0	-	5	38	0	0	3	0	-	64	0	110
R4	実施回数	-	3	-	3	1	0	0	1	1	-	5	0	14
	延人員	-	75	-	15	31	0	0	7	60	-	68	0	256

資料「地域保健・健康増進事業報告」



#### (4)保健福祉事務所における訪問指導、相談件数

##### ●母子保健

	保健指導											電話 延 人員 相談
	妊 婦		産 婦		乳 児		幼 児		そ の 他			
	実 人員	延 人員	実 人員	延 人員	実 人員	延 人員	実 人員	延 人員	実 人員	延 人員		
R2年度	0	0	0	0	13	14	61	73	102	140	177	
R3年度	0	0	0	0	6	8	53	64	110	128	121	
R4年度	0	0	0	0	11	15	48	58	106	115	153	

資料 「地域保健・健康増進事業報告」

	訪 問 指 導															
	妊 婦		産 婦		新生児(未 熟児を除 く)		未 熟 児		乳児(新生 児・未熟児 を除く)		幼 児		そ の 他		計	
	実 人員	延 人員	実 人員	延 人員	実 人員	延 人員	実 人員	延 人員	実 人員	延 人員	実 人員	延 人員	実 人員	延 人員		
R2年度	1	4	8	9	0	0	0	0	1	1	1	1	11	21	22	36
R3年度	0	0	4	10	0	0	0	0	0	0	0	0	8	16	12	26
R4年度	0	0	5	6	0	0	0	0	0	0	1	1	8	9	14	16

資料 「地域保健・健康増進事業報告」

	療育指導—長期療養児													電話 延 人員 相談
	実 人員	延 人 員										訪問指導		
		申 相 談 等 の	医 療	家 庭 看 護	福 祉 制 度	就 学	栄 養 ・ 食 事	歯 科	そ の 他	計	実 人員	延 人員		
R2年度	110	129	0	0	0	0	0	0	0	2	131	4	11	107
R3年度	183	204	0	0	0	0	0	0	0	0	204	2	3	73
R4年度	182	185	0	1	1	0	0	0	0	0	187	1	1	87

資料 「地域保健・健康増進事業報告」

##### ●難病

	相 談											訪問指導		電話 延 人員 相談	
	実 人員	延 人 員										実 人員	延 人員		
		の 申 相 談 等	医 療	家 庭 看 護	福 祉 制 度	就 学	就 学	栄 養 ・ 食 事	歯 科	そ の 他	計				
R2年度	178	511	0	0	0	0	0	0	0	0	114	625	7	21	250
R3年度	1,209	1,699	3	0	0	0	0	0	0	0	942	2,644	9	15	900
R4年度	352	349	3	0	0	1	0	0	0	0	8	361	12	15	355

資料 「地域保健・健康増進事業報告」

##### ●結核予防

	相 談		訪 問 指 導			
	電 話	来 所	実人員	(再掲)DOTS	延人員	(再掲)DOTS
	延人員	延人員				
R2年度	17	18	16	15	41	39
R3年度	11	10	9	6	45	43
R4年度	2	0	18	18	111	98

資料 「地域保健・健康増進事業報告」

●精神

	相 談																	
	実人員	延 人 員											計 ☆	☆の再掲				
		老人精神保健	社会復帰	アルコール	薬物	ギャンブル	ゲーム	思春期	心の健康 づくり	摂食障害	てんかん	その他		ひきこもり	自殺関連	自殺者の 遺族		犯罪被害
																自殺者の 遺族	自殺者の 遺族	
R2年度	14	3	0	0	0	0	0	0	1	1	0	36	41	2	0	0	0	
R3年度	16	1	3	3	0	0	0	1	1	0	0	21	30	6	1	0	0	
R4年度	22	1	2	3	0	1	0	1	1	0	0	31	40	3	2	0	0	

資料 「地域保健・健康増進事業報告」

	訪 問 指 導																	
	実人員	延 人 員											計 ☆	☆の再掲				
		老人精神保健	社会復帰	アルコール	薬物	ギャンブル	ゲーム	思春期	心の健康 づくり	摂食障害	てんかん	その他		ひきこもり	自殺関連	自殺者の 遺族		犯罪被害
																自殺者の 遺族	自殺者の 遺族	
R2年度	32	5	9	7	0	0	0	0	0	1	0	89	111	3	8	0	0	
R3年度	26	12	66	0	0	0	0	0	0	0	0	35	113	15	13	0	0	
R4年度	30	7	44	1	0	0	0	0	0	0	0	81	133	0	18	0	0	

資料 「地域保健・健康増進事業報告」

	電 話 相 談 等 延 人 員													(☆の再掲)			
	老人精神保健	社会復帰	アルコール	薬物	ギャンブル	ゲーム	思春期	心の健康 づくり	摂食障害	てんかん	その他	計 ☆	ひきこもり	自殺関連	自殺者の 遺族		犯罪被害
															自殺者の 遺族	自殺者の 遺族	
R2年度	11	1	6	1	1	0	2	2	0	0	212	236	2	4	0	0	
R3年度	9	18	9	1	1	0	6	6	0	0	136	186	7	9	0	0	
R4年度	12	2	8	2	0	0	2	1	0	0	277	304	2	4	0	0	

資料 「地域保健・健康増進事業報告」

## (5) 保健福祉衛生業務連絡会 開催状況

市町の保健衛生業務担当者・関係機関を対象に、円滑な業務遂行のための連絡調整や保健活動の検討、保健師の現任教育も兼ね、研修を実施している。

令和3年度

開催回数	参加者数(延)			
	保健福祉事務所	市町	その他 (関係機関・医療従事者等)	計
0	0	0	0	0

<主な内容>

研修等	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
現任教育	
業務連絡	
事例検討会	

## (6) 学生等実習指導

医療保健及び福祉関係等学生の教育の中で、臨地実習(公衆衛生看護、在宅看護論等)が義務づけられている。

### ●看護師・保健師学生

令和3年度

施設名	実習人員	1人あたり実習期間	グループ数
佐賀女子短期大学付属佐賀女子高等学校 衛生看護専攻科	9	1日間	1
西九州大学看護学部看護学科	6	3日間	2
佐賀県医療センター好生館看護学院 看護学科	5	2日間	1
唐津看護専門学校 看護専門課程	32	1日間	1
佐賀大学医学部看護学科	4	3日間	2
計	56		3

### ●管理栄養士学生

令和4年度

施設名	実習人員	1人あたり実習期間※	グループ数
西九州大学	15	5日間	3
中村学園大学	1	5日間	1
長崎国際大学	2	5日間	1
園田学園女子大学	1	5日間	1
計	19		6

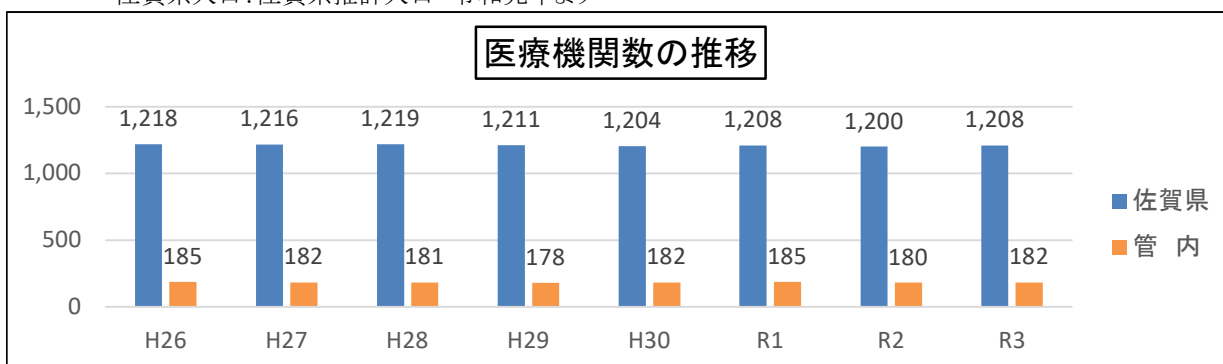
## 5.医療・薬務事業

### (1) 市町別医療機関数

令和3年10月1日現在

市町名	人口	病院				一般診療所		歯科診療所		病院・診療所計	
		精神病院	一般病院	計	人口10万人当たり医療機関数	医療機関数	人口10万人当たり医療機関数	医療機関数	人口10万人当たり医療機関数	医療機関数	人口10万人当たり医療機関数
全国	125,502,000	1,053	7,152	8,205	6.5	104,292	83.1	67,899	54.1	180,396	143.7
佐賀県	805,721	14	83	97	12.0	703	87.3	408	50.8	1,208	149.9
管内	121,495	3	14	17	14.0	103	84.8	62	51.0	182	149.8
唐津市	115,976	3	14	17	14.7	100	86.2	60	51.7	177	152.6
玄海町	5,519	0	0	0	0.0	3	54.4	2	36.2	5	90.6

資料 令和元年医療施設動態調査・病院報告(厚生労働省)より  
 全国人口:令和元年10月1日現在推計人口 総務省統計局  
 佐賀県人口:佐賀県推計人口 令和元年より

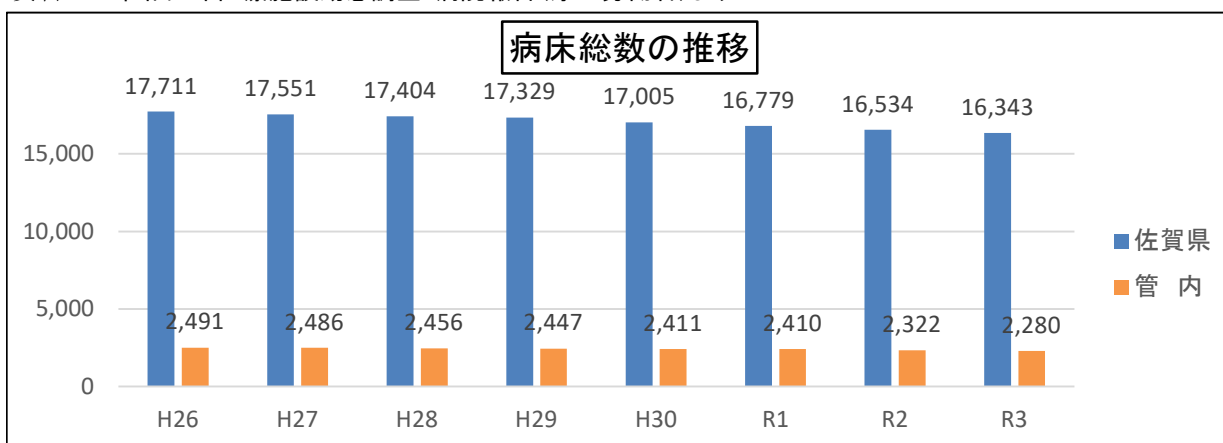


### (2) 市町別医療機関病床数

令和3年10月1日現在(単位:床)

市町名	病院病床							一般診療所病床			歯科病床		病院・診療所病床	
	精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床	病床総数	当人口10万人当たり病床数	病床総数	当人口10万人当たり病床数	療養病床	病床総数	人口10万人当	病床総数	当人口10万人当たり病床数
全国	323,502	1,893	3,944	284,662	886,056	1,500,057	1,195.2	83,668	66.7	6,310	58	0.0	1,583,783	1,262.0
佐賀県	4,131	24	30	3,796	6,280	14,261	1,770.0	2,082	258.4	273	0	0.0	16,343	2,028.4
管内	611	4	0	518	846	1,979	1,628.9	301	247.7	58	0	0.0	2,280	1,876.6
唐津市	611	4	0	518	846	1,979	1,706.4	274	236.3	34	0	0.0	2,253	1,942.6
玄海町	0	0	0	0	0	0	0.0	27	489.2	24	0	0.0	27	489.2

資料 令和元年医療施設動態調査・病院報告(厚生労働省)より





### (3)違法けしの抜去数

令和5年3月31日現在

市町名	令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	件数	株数	件数	株数	件数	株数
佐賀県	50	10,083	36	19,971	23	5,777
管内	2	38	1	15	1	23

※最新の情報として薬務課の「令和4年度けし抜去」から抜粋

### (4)「ダメ。ゼッタイ。」普及運動

平成5年から展開されている「ダメ。ゼッタイ」普及運動の一環として「※6.26ヤング街頭キャンペーン」を行っている。(キャンペーン期間6/20～7/19)

※コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

令和4年度	内 容
地区打合せ会	中止
街頭キャンペーン	中止
参加団体	—
概 況	—

※6.26 :1987年国連で定めた国際麻薬乱用撲滅デー(6月26日)

## 6.地域福祉

### (1)パーキング・パーミット制度

平成18年7月から県内において、パーキング・パーミット制度が施行された。

身体に障害のある方、高齢者の方、妊産婦の方、けがをして一時的に歩行が困難な方など、身障者用駐車場を本当に必要な人のために確保する「佐賀県パーキングパーミット制度」は、対象となる方に「パーキングパーミット(身障者用駐車場利用証)」を発行し、利用できる方を明らかにすることで、身障者用駐車場の適正利用を図る制度

#### ●唐津保健福祉事務所におけるパーキング・パーミット交付状況

有効期間	5年				1年未満		合計
	身体障害者	高齢者	難病患者	知的障害者等	妊産婦	けが人等	
平成30年度	19	4	13	0	7	4	47
令和元年度	47	6	6	1	7	8	75
令和2年度	34	1	8	1	5	8	57
令和3年度	41	4	16	4	7	5	77
令和4年度	29	4	27	0	9	7	76
小計	265				67		332

資料:当所集計(令和5年3月末現在)

(※再交付を除く)

### (2)生活保護

生活保護は、現に生活に困っている国民に、その困っている程度に応じ必要な保護を行い、最低限度の生活を保障するとともに、その自立の助長を図ることを目的としている。

#### ●佐賀県の生活保護の推移

区分	被保護世帯数			被保護人員			保護率(%)	
	実数	指数	全国指数	実数	指数	全国指数	本県	全国
昭和38年度平均	8,094	125	40	24,868	322	84	27.7	18.1
昭和60年度平均	5,302	82	48	9,654	125	68	11.0	11.8
平成11年度平均	3,572	55	43	5,051	65	47	5.72	7.5
平成15年度平均	4,131	64	57	5,703	74	64	6.54	10.5
平成20年度平均	4,769	73	70	6,374	83	76	7.50	12.5
平成25年度平均	6,168	95	97	8,008	104	103	9.50	17.0
平成30年度平均	6,461	100	100	7,834	101	102	9.60	16.6
令和元年度平均	6,523	100	100	7,844	102	101	9.64	16.6
令和2年度平均	6,492	100	100	7,720	100	100	9.55	16.3
令和3年度平均	6,395	98	-	7,526	96	-	9.35	-
令和4年度平均	6,293	97	-	7,375	96	-	9.22	-

(注)昭和38年度は、本県において被保護人員の最も多い年度である。被保護世帯及び人員数は、停止を含む数値である。(指数は、令和2年度=100)(生活保護速報(令和5年3月))

#### ●生活保護法による被保護世帯数及び人員

令和5年3月分

市町名	県内の世帯及び人口		被保護		停止		保護率(%)		
	世帯数	人口	世帯数	人員	世帯数	人員	当月	停止含	前年同月
佐賀県	316,698	795,157	6,214	7,291	43	52	9.17	9.23	9.34
玄海町	2,170	5,263	30	32	0	0	6.08	6.08	6.46

(注)被保護世帯人員には停止を含まない。保護率の「前年同月」には停止を含む。(生活保護速報(令和5年3月))

#### ※身体障害者手帳

身体障害者手帳交付業務は、平成23年度からは佐賀県総合福祉センターにおいて行われている。

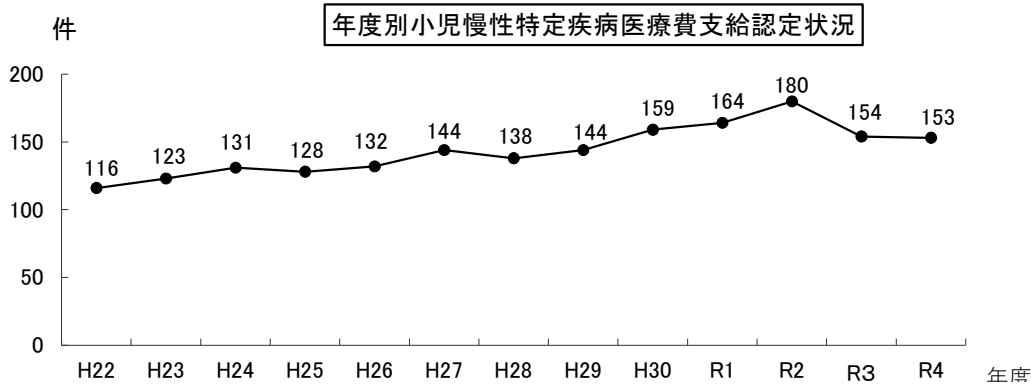
## 7.母子保健福祉

### (1)母子医療給付状況

●小児慢性特定疾病医療費支給認定 疾患群別

令和4年度

疾患群	新生物 悪性	腎疾患 慢性	慢性呼吸器疾患	心疾患 慢性	内分泌疾患	膠原病	糖尿病	代謝異常 先天性
件数	20	10	6	31	22	2	8	2
疾患群	血液疾患	免疫疾患	神経・筋疾患	慢性消化器疾患	染色体又は遺伝子変化	皮膚疾患	骨系統疾患	脈管系疾患
件数	8	1	16	20	4	1	—	2



●申請受理件数

年度	新規申請(件数)	新規認定(件数)	受給者数(人)
R3	18	17	152
R4	33	32	149

※複数疾病に該当される方がいるため件数と人数にずれがあります。

●不妊・不育治療費助成件数

区分 年度	佐賀県不妊治療事業支援事業(体外受精・顕微授精)	はじめまして赤ちゃん応援事業(人工授精・余剰胚凍結保存)
R3	91	54
R4	34	8

区分 年度	佐賀県不妊治療費助成事業(生殖補助医療・人工授精)	佐賀県不育症治療支援事業
R3	91	54
R4	34	8

※「佐賀県不妊治療費助成事業」は令和4年4月から事業開始

## (2)療育発達相談・ことばの相談

区分 年度	療育発達相談			ことばの相談		
	回数	実人員	延人員	回数	実人員	延人員
R3	10	18	21	11	41	51
R4	9	20	27	11	39	46

## (3)子育て支援地域サポート検討会

ハイリスク乳幼児の子育て支援のため母子保健医療関係者の資質向上及びネットワーク強化のために開催している。

令和4年度

開催日	参加延人数 (人)			内 容
	保健福祉	関係機関	計	
令和5年 12月1日	唐津 保健福祉 事務所	特別支援学校施設(准 看護師)、北部児童相 談所(保健師)、唐津市 保健師8名、玄海町保 健師1名、教育委員 (相談員)、伊万里HWO (保健師)	20	「佐賀県医療的ケア児支援センターについて」 講師:佐賀県医療的ケア児支援センターコーディネーター 荒牧 順子氏

## (4)母子保健推進員等研修会

開催日	場 所	内 容	参加人数
令和4年 10月31日	唐津総合庁舎	①母子との関わり方②乳幼児の身体的特徴・起こりやすい病気	40
令和4年 11月19日	ポートルースからつ1階 コミュニティエリア	親子で利用できる遊び場としての視察研修	15

## (5) 母子父子寡婦福祉業務

### ① 母子・父子自立支援員活動状況

令和4年度(単位:件)

相談・指導事項 年度	生活一般							児童					経済的支援・生活援護					その他			合計				
	住宅	医療・健康	家庭紛争	就労	結婚	養育費	借金 その他	養育	教育	非行	就職	その他	母子父子福祉資金	寡婦福祉資金	公的年金	児童扶養手当	生活保護	税	その他	売店設置		たばこ販売	母子福祉施設の利用	母子世帯向公営住宅	母子生活支援施設
R3				9			1						518						6						534
R4				11									557												568

### ② 母子父子寡婦福祉資金貸付状況

令和4年度(単位:件)

区分 年度	修学資金	就学支度資金	修業資金	技能習得資金	就職支度資金	事業開始資金	事業継続資金	医療介護資金	結婚資金	生活資金	転宅資金	住宅資金	特例児童扶養資金	合計
	唐津市	R3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	R4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
玄海町	R3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	R4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	R3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	R4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

## 8. 精神保健福祉

### (1) 精神保健相談及び家庭訪問状況

医師による相談日を所内において定期的に開設し、本人及び家族の精神疾患や精神保健福祉相談を予約により実施した。また、保健師による電話相談及び面接相談も随時実施した。さらに保健師による家庭訪問を実施した。

#### ●相談者数及びその内訳

令和4年度

区分	相談者数(人)		対象者内訳(人)											
	実	延	老人精神保健	社会復帰	アルコール	薬物	ギャンブル	ゲーム	思春期	心の健康づくり	うつ・うつ状態	摂食障害	てんかん	その他
医師による相談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
保健師による相談	22	39	1	2	3	0	1	0	1	1	0	0	0	31
家庭訪問	30	133	7	44	1	0	0	0	0	0	0	0	0	81
電話相談		306												

### (2) 地域生活支援

在宅の精神障害者の自らの選択に基づいた安心した地域生活を目指し、病院連絡会、グループホーム連絡会、個別支援会議を実施している。

#### ①病院連絡会

定期的に精神科病院のスタッフと連絡会を実施し、ケースの情報共有、療養・生活支援の方向性(受診・入院の方法、退院後の支援内容、家族への関わり等)について検討している。

年度	開催場所	開設回数	延参加者数	参加職種	延事例検討数
R3	松籟病院	3	13	看護師、精神保健福祉士、保健師等	53
R4	松籟病院	1	6		16

#### ②ちいき結の会

それぞれが抱える対応困難な事例を持ち寄り問題を共有・検討すること、地域の支援体制について検討することを目的に、毎月1回開催(地域活動支援センターの主催)。  
令和3年、4年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で開催されていない。

年度	開催場所	回数	延参加数	参加職種	内容
R3	唐津市地域活動支援センター	0	0	・精神科医療機関 精神保健福祉士、看護師 ・唐津市地域活動支援センター 所長、相談員 ・自立支援事業B型作業所管理者 ・唐津市障害者相談支援センター 精神保健福祉士	・療養生活状況、 病状等情報の共有 ・問題行動への対応 ・受診支援の方法 ・社会資源の活用 ・各種事業等への協力依頼等
R4	唐津市地域活動支援センター	0	0	・唐津市障害者支援課担当者 ・唐津市保健医療課保健師 ・唐津保健福祉事務所保健師	

#### ③個別支援会議

必要に応じ随時、関係機関との支援会議に参加している。

年度	総件数	内容別内訳	延件数
R3	10	医療観察法によるケア会議	4
		精神疾患を持つ患者・家族への支援会議	6
R4	28	医療観察法によるケア会議	5
		精神疾患を持つ患者・家族への支援会議	23

### (3)唐津地区自殺予防対策事業

管内市町と合同で、地域の現状に応じた自殺予防対策を実施することにより、地域に根付いたより効果的な自殺対策の推進を図ることを目的に行っている。

#### ①唐津地区自殺対策連絡協議会

令和4年度

開催日	参加人数	内 容
3/16	20	・佐賀県及び唐津管内の自殺の現状 ・死にたいと悩む人を相談先につなげるための関係機関リストの活用について ・コロナ禍での自殺対策の課題について 等

#### ② 自殺予防対策研修会

令和4年度

開催日	出席者	参加人数	内 容
7/1	唐松地区高等学校保健会	29	・ゲートキーパー養成講座 講師:唐津保健福祉事務所 健康推進課職員 ・講話「思春期の自傷行為とその対応について」 講師:精神保健福祉センター 山口係長

#### ③自殺予防施策の実施

○普及啓発

令和4年度

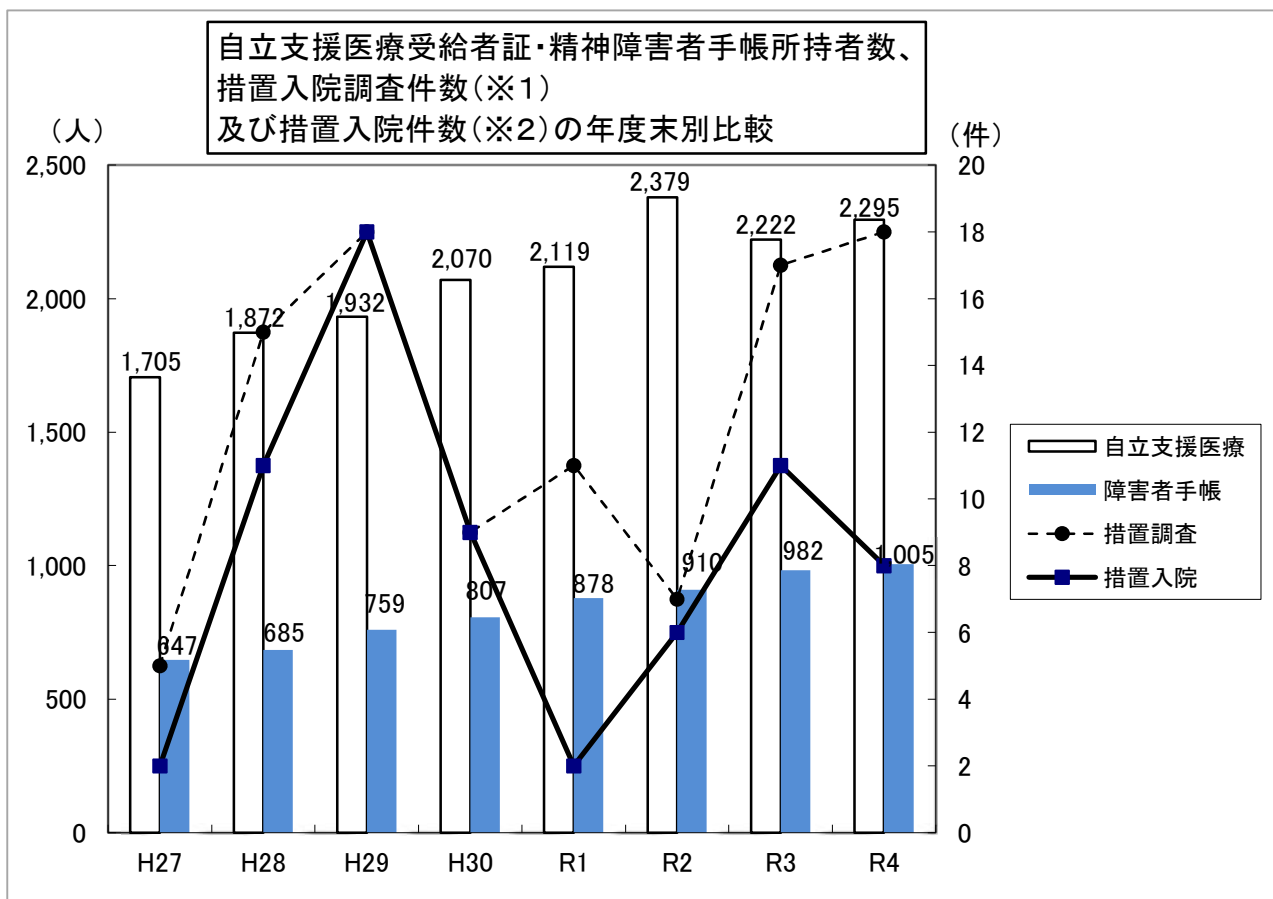
内 容	期間	備 考
・自殺予防週間 唐津市、玄海町と共同で、各所に展示コーナー(チラシ等啓発資材を配置)を設置し普及啓発を実施。	9/10 ~9/16	・所内掲示 ・唐津市役所・支所、近代図書館、玄海町役場、唐津公共職業安定所で展示
・唐津市すこやか健康ふれあい福祉まつり	10/16	イベント会場にてメンタルヘルスに関連する啓発ブースを設置
・自殺対策強化月間 自殺予防対策強化月間における普及啓発事業「こころのとしょかん」を唐津市、玄海町と共催で実施。	3/1 ~3/31	・所内掲示 ・管内図書館(唐津市立近代図書館、玄海町立図書館)にてパンフレットや普及啓発グッズを展示



#### (4)市町別自立支援医療受給者証、精神障害者手帳所持者数及び措置入院件数

令和4年度

市 町 名	※措置入院				精神障害者保健福祉手帳					自立支援医療		
	通報件数	措置件数	性別内訳		手帳所持者総数	等級別内訳			所持者総数 受給者証	性別内訳		
			男	女		1級	2級	3級		男	女	不明
管内	18	8	4	4	1,005	78	667	260	2,295	1,076	1,210	9
唐津市	18	8	4	4	974	74	651	249	2,229	1,034	1,186	9
玄海町	0	0	0	0	31	4	16	11	66	42	24	0
管外 (福岡市他)	0	0	0	0								



※1 通報又は申請により措置診察のための調査を行った件数。

※2 措置入院件数は患者住所を問わず、当事務所管内で発生した件数。

## 9. 難病対策

### (1) 難病医療相談、家庭訪問、患者・家族のつどい状況

神経系などの重症難病患者を中心に家庭訪問を実施している。また、患者及びその家族等に対する難病医療相談を開催し、専門医等による個別相談や患者交流を行っている。

令和5年3月31日現在

区分 年度	難病医療相談		家庭訪問		疾患別交流会支援等	
	回数	人数(延)	回数	人数(延)	回数	人数(延)
R3	0	0	15	15	0	0
R4	1	2	15	15	1	16

※疾患別交流会はIBD縁笑会への協力を行っている。

※R年4度はIBD交流会を実施し、その中で個別医療相談を行った。

### (2) 難病従事者業務

難病への知識を深めるため、支援者を対象に研修会を行っている。また、管内の神経難病治療の中心医療機関である河畔病院との連絡会やケース検討会を行い患者の情報交換・共有を行っている。

令和5年3月31日現在

区分 年度	従事者研修		河畔病院連絡会		ケース検討会	
	回数	人数(延)	回数	人数(延)	回数	人数(延)
R3	0	0	2	10	1	10
R4	1	60	3	33	1	10

※R4年度は唐津市と共催で災害対策をテーマに、ケアマネージャー対象に研修会を実施した。

### (3) 特定医療費(指定難病)業務

従来、難病患者への医療費公費負担は特定疾患治療研究事業として行われていたが、平成27年1月1日「難病の患者に対する医療等に関する法律(難病法)」が施行され、特定医療費(指定難病)として支給認定申請を受け付けている。

同法により、医療費助成の対象疾病が段階的に拡大し、令和4年10月現在で338疾病が対象となっている。

(申請受理状況)

令和5年3月31日現在

年度	新規申請 (件数)	新規認定 (件数)	受給者数 (人)
R3	119	111	962
R4	163	147	990

●医療費助成対象疾病(指定難病)一覧(338疾病)

(1~110は平成27年1月から、111~306は同年7月から、307~330は平成29年4月から、331は平成30年4月から、332・333は令和元年7月から、334~338は令和3年11月から医療費助成を開始)

番号	病名	番号	病名
1	球脊髄性筋萎縮症	57	特発性拡張型心筋症
2	筋萎縮性側索硬化症	58	肥大型心筋症
3	脊髄性筋萎縮症	59	拘束型心筋症
4	原発性側索硬化症	60	再生不良性貧血
5	進行性核上性麻痺	61	自己免疫性溶血性貧血
6	パーキンソン病	62	発作性夜間ヘモグロビン尿症
7	大脳皮質基底核変性症	63	特発性血小板減少性紫斑病
8	ハンテントン病	64	血栓性血小板減少性紫斑病
9	神経有棘赤血球症	65	原発性免疫不全症候群
10	シャルコー・マリー・トウス病	66	IgA 腎症
11	重症筋無力症	67	多発性嚢胞腎
12	先天性筋無力症候群	68	黄色靱帯骨化症
13	多発性硬化症／視神経脊髄炎	69	後縦靱帯骨化症
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー	70	広範脊柱管狭窄症
15	封入体筋炎	71	特発性大腿骨頭壊死症
16	クドウ・深瀬症候群	72	下垂体性ADH分泌異常症
17	多系統萎縮症	73	下垂体性TSH分泌亢進症
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	74	下垂体性PRL分泌亢進症
19	ライソゾーム病	75	クッシング病
20	副腎白質ジストロフィー	76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症
21	ミトコンドリア病	77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症
22	もやもや病	78	下垂体前葉機能低下症
23	プリオン病	79	家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)
24	亜急性硬化性全脳炎	80	甲状腺ホルモン不応症
25	進行性多巣性白質脳症	81	先天性副腎皮質酵素欠損症
26	HTLV-1関連脊髄症	82	先天性副腎低形成症
27	特発性基底核石灰化症	83	アジソン病
28	全身性アミロイドーシス	84	サルコイドーシス
29	ウルリッヒ病	85	特発性間質性肺炎
30	遠位型ミオパチー	86	肺動脈性肺高血圧症
31	ベスレムミオパチー	87	肺静脈閉塞症／肺毛細血管腫症
32	自己貪食空胞性ミオパチー	88	慢性血栓塞栓性肺高血圧症
33	シュワルツ・ヤンペル症候群	89	リンパ脈管筋腫症
34	神経線維腫症	90	網膜色素変性症
35	天疱瘡	91	バッド・キアリ症候群
36	表皮水疱症	92	特発性門脈圧亢進症
37	膿疱性乾癬(汎発型)	93	原発性胆汁性胆管炎
38	スティーヴンス・ジョンソン症候群	94	原発性硬化性胆管炎
39	中毒性表皮壊死症	95	自己免疫性肝炎
40	高安動脈炎	96	クローン病
41	巨細胞性動脈炎	97	潰瘍性大腸炎
42	結節性多発動脈炎	98	好酸球性消化管疾患
43	顕微鏡的多発血管炎	99	慢性特発性偽性腸閉塞症
44	多発血管炎性肉芽腫症	100	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	101	腸管神経節細胞僅少症
46	悪性関節リウマチ	102	ルビンシュタイン・テイビ症候群
47	パージャール病	103	CFC症候群
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	104	コステロ症候群
49	全身性エリテマトーデス	105	チャージ症候群
50	皮膚筋炎／多発性筋炎	106	クリオピリン関連周期熱症候群
51	全身性強皮症	107	若年性特発性関節炎
52	混合性結合組織病	108	TNF受容体関連周期性症候群
53	シェーグレン症候群	109	非典型性溶血性尿毒症症候群
54	成人スチル病	110	ブラウ症候群
55	再発性多発軟骨炎	111	先天性ミオパチー
56	ベーチェット病	112	マリネスコ・シェーグレン症候群

番号	病名	番号	病名
113	筋ジストロフィー	169	メンケス病
114	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	170	オクシピタル・ホーン症候群
115	遺伝性周期性四肢麻痺	171	ウィルソン病
116	アトピー性脊髄炎	172	低ホスファターゼ症
117	脊髄空洞症	173	VATER症候群
118	脊髄髄膜瘤	174	那須・ハコラ病
119	アイザックス症候群	175	ウィーバー症候群
120	遺伝性ジストニア	176	コフィン・ローリー症候群
121	神経フェリチン症	177	ジュベール症候群関連疾患
122	脳表ヘモジデリン沈着症	178	モワット・ウィルソン症候群
123	禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症	179	ウィリアムズ症候群
124	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	180	ATR-X症候群
125	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	181	クルーゾン症候群
126	ペリー症候群	182	アペール症候群
127	前頭側頭葉変性症	183	ファイファー症候群
128	ビッカースタッフ脳幹脳炎	184	アントレー・ビクスラー症候群
129	痙攣重積型(二相性)急性脳症	185	コフィン・シリズ症候群
130	先天性無痛無汗症	186	ロスマンド・トムソン症候群
131	アレキサンダー病	187	歌舞伎症候群
132	先天性核上性球麻痺	188	多脾症候群
133	メビウス症候群	189	無脾症候群
134	中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群	190	鰓耳腎症候群
135	アイカルディ症候群	191	ウェルナー症候群
136	片側巨脳症	192	コケイン症候群
137	限局性皮質異形成	193	ブラダー・ウィリ症候群
138	神経細胞移動異常症	194	ソトス症候群
139	先天性大脳白質形成不全症	195	ヌーナン症候群
140	ドラベ症候群	196	ヤング・シンプソン症候群
141	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	197	1p36欠失症候群
142	ミオクロニー欠神てんかん	198	4p欠失症候群
143	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	199	5p欠失症候群
144	レノックス・ガストー症候群	200	第14番染色体父親性ダイソミー症候群
145	ウエスト症候群	201	アンジェルマン症候群
146	大田原症候群	202	スミス・マギニス症候群
147	早期ミオクロニー脳症	203	22q11.2欠失症候群
148	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	204	エマヌエル症候群
149	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	205	脆弱X症候群関連疾患
150	環状20番染色体症候群	206	脆弱X症候群
151	ラスマッセン脳炎	207	総動脈幹遺残症
152	PCDH19関連症候群	208	修正大血管転位症
153	難治頻回部分発作重積型急性脳炎	209	完全大血管転位症
154	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	210	単心室症
155	ランドウ・クレフナー症候群	211	左心低形成症候群
156	レット症候群	212	三尖弁閉鎖症
157	スタージ・ウェーバー症候群	213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症
158	結節性硬化症	214	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症
159	色素性乾皮症	215	ファロー四徴症
160	先天性魚鱗癬	216	両大血管右室起始症
161	家族性良性慢性天疱瘡	217	エプスタイン病
162	類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)	218	アルポート症候群
163	特発性後天性全身性無汗症	219	ギャロウェイ・モワト症候群
164	眼皮膚白皮症	220	急速進行性糸球体腎炎
165	肥厚性皮膚骨膜炎	221	抗糸球体基底膜腎炎
166	弾性線維性仮性黄色腫	222	一次性ネフローゼ症候群
167	マルファン症候群	223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎
168	エーラス・ダンロス症候群	224	紫斑病性腎炎

番号	病名	番号	病名
225	先天性腎性尿崩症	282	先天性赤血球形成異常性貧血
226	間質性膀胱炎(ハンナ型)	283	後天性赤芽球癆
227	オスラー病	284	ダイヤモンド・ブラックファン貧血
228	閉塞性細気管支炎	285	ファンconi貧血
229	肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性)	286	遺伝性鉄芽球性貧血
230	肺胞低換気症候群	287	エプスタイン症候群
231	$\alpha$ 1-アンチトリプシン欠乏症	288	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症
232	カーニー複合	289	クロンカイト・カナダ症候群
233	ウォルフラム症候群	290	非特異性多発性小腸潰瘍症
234	ペルオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	291	ヒルシュスプルング病(全結腸型又は小腸型)
235	副甲状腺機能低下症	292	総排泄腔外反症
236	偽性副甲状腺機能低下症	293	総排泄腔遺残
237	副腎皮質刺激ホルモン不応症	294	先天性横隔膜ヘルニア
238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	295	乳幼児肝巨大血管腫
239	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症	296	胆道閉鎖症
240	フェニルケトン尿症	297	アラジール症候群
241	高チロシン血症1型	298	遺伝性膀胱炎
242	高チロシン血症2型	299	嚢胞性線維症
243	高チロシン血症3型	300	IgG4関連疾患
244	メーブルシロップ尿症	301	黄斑ジストロフィー
245	プロピオン酸血症	302	レーベル遺伝性視神経症
246	メチルマロン酸血症	303	アツシャー症候群
247	イソ吉草酸血症	304	若年発症型両側性感音難聴
248	グルコーストランスポーター1欠損症	305	遅発性内リンパ水腫
249	グルタル酸血症1型	306	好酸球性副鼻腔炎
250	グルタル酸血症2型	307	カナバン病
251	尿素サイクル異常症	308	進行性白質脳症
252	リジン尿性蛋白不耐症	309	進行性ミオクローヌステんかん
253	先天性葉酸吸収不全	310	先天異常症候群
254	ポルフィリン症	311	先天性三尖弁狭窄症
255	複合カルボキシラーゼ欠損症	312	先天性僧帽弁狭窄症
256	筋型糖原病	313	先天性肺静脈狭窄症
257	肝型糖原病	314	左肺動脈右肺動脈起始症
258	ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	315	ネイルパテラ症候群(爪膝蓋骨症候群)/LMX1B関連腎症
259	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	316	カルニチン回路異常症
260	シトステロール血症	317	三頭酵素欠損症
261	タンジール病	318	シトリン欠損症
262	原発性高カイロミクロン血症	319	セピアプテリン還元酵素(SR)欠損症
263	脳髄黄色腫症	320	先天性グリコシルホスファチジルイノシトール(GPI)欠損症
264	無 $\beta$ リポタンパク血症	321	非ケト-シス型高グリシン血症
265	脂肪萎縮症	322	$\beta$ -ケトチオラーゼ欠損症
266	家族性地中海熱	323	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症
267	高IgD症候群	324	メチルグルタコン酸尿症
268	中條・西村症候群	325	遺伝性自己炎症疾患
269	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群	326	大理石骨病
270	慢性再発性多発性骨髄炎	327	特発性血栓症(遺伝性血栓性素因によるものに限る。)
271	強直性脊椎炎	328	前眼部形成異常
272	進行性骨化性線維異形成症	329	無虹彩症
273	肋骨異常を伴う先天性側弯症	330	先天性気管狭窄症/先天性声門下狭窄症
274	骨形成不全症	331	特発性多中心性キャスルマン病
275	タナトフォリック骨異形成症	332	膠様滴状角膜ジストロフィー
276	軟骨無形成症	333	ハッチンソン・ギルフォード症候群
277	リンパ管腫症/ゴーハム病	334	脳クリアチン欠乏症候群
278	巨大リンパ管奇形(頸部顔面病変)	335	ネフリン癆
279	巨大静脈奇形(頸部口腔咽頭びまん性病変)	336	家族性低 $\beta$ リポタンパク血症
280	巨大動静脈奇形(頸部顔面又は四肢病変)	337	ホモシスチン血症
281	クリッペル・トレネー・ウェーバー症候群	338	進行性家族性肝内胆汁うっ滞症

## 10.原爆被爆者対策事業

広島市及び長崎市に投下された原子爆弾により被爆を受け、今なお健康被害に苦しむ被害者の健康保持増進及び福祉の向上を図るため、被爆者援護法に基づく指定医療機関での医療給付、健康診断、希望者に対するがん検診、各種手当の支給援助を行っている。

### (1)原爆被爆者手帳交付状況

令和5年3月31日現在

	被爆者 健康手帳	受診者証	計
管内	55	3	58
唐津市	54	3	57
玄海町	1	0	1

### (2)被爆者健康診断実施状況

令和5年3月31日現在

	第1回(5月～6月)	第2回(10月～11月)
対象者数	66人	60人
一般検査受診者	9人	7人
受診率	13.6%	11.7%
要精密検査者数	1人	0人
要精密率	11.1%	0.0%

### (3)被爆者がん検診実施状況

令和5年3月31日現在

	対象者数	受診件数	受診率(%)	要精密件数	要精密率(%)
胃がん	60	0	0.0%	0	-
肺がん	60	1	1.7%	0	0.0%
乳がん	39	0	0.0%	0	-
子宮がん	39	0	0.0%	0	-
大腸がん	60	0	0.0%	0	-
多発性骨髄腫	60	0	0.0%	0	-
合計		1		0	

### (4)被爆者手当等受給状況

令和5年3月31日現在

手 当	件 数	支 給 条 件
医療特別手当	1	原爆が原因でなった傷病の状態であると厚生労働大臣の認定を受けた者で、現にその疾病の状態にある人
特別手当	5	上記と同様の認定を受けた者で、現在はその傷病が治った人
健康管理手当	43	被爆者で造血機能障害、肝臓機能障害等、厚生労働省令で定める障害(11種)にかかっている人
保健手当	2	被爆地から2キロメートル以内で直接被爆した人と、その人の胎児であった人
介護手当	0	原爆の影響による精神上又は身体上の障害のために、費用を支出して介護人を雇っている人。もしくは家族に介護してもらっている人

# 11.健康増進・栄養改善

## (1)市町における食生活改善推進員養成講座(栄養教室)実施状況

食生活改善推進員の養成である栄養教室は、令和2年度は玄海町で実施している。  
食生活改善推進員数を増やすためには、養成講座である栄養教室の開催が不可欠と思われる。

●食生活改善推進員養成講座 令和5年3月末現在

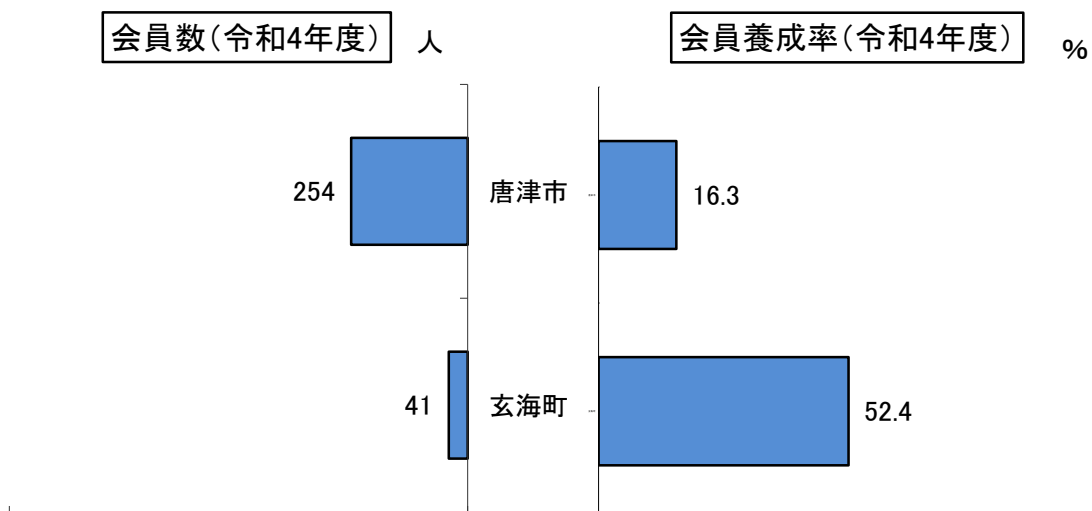
市町村名	令和4年度 修了者(人)	令和4年度 修了率(%)	備考
唐津市	10	100%	R4年度は新型コロナの影響で実施なし
玄海町	-	-	概ね3年毎に開催 (R2年度開催、次回R6年度予定)

## (2)市町食生活改善推進員設置状況

管内2市町に食生活改善推進協議会が設置されている。  
唐津市では養成率が2割に達していない。一方、玄海町は養成率が5割となっているが、引き続き食生活改善推進員の普及を行っていく。

令和4年4月1日現在

県	世帯数	養成目標(人)	食生活改善 推進員数(人)	養成率(%)
唐津市	38,961	1,558	254	16.3
玄海町	1,956	78	41	52.4



※推進員養成目標 : 50世帯に2人の推進員



## 12. 歯科保健

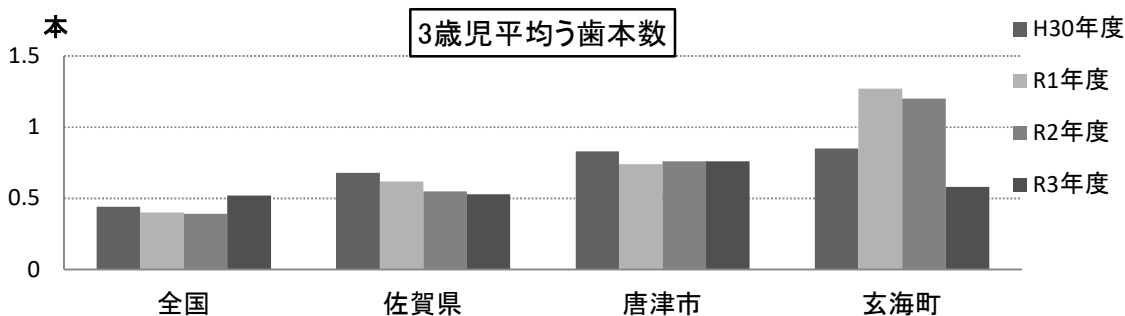
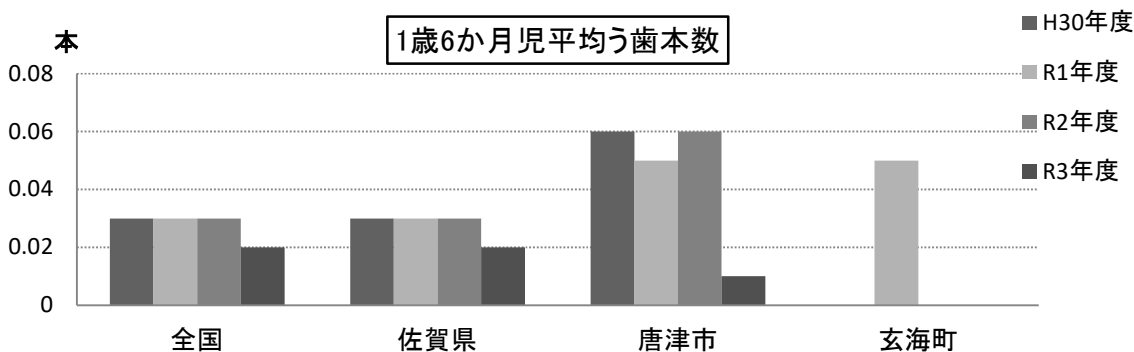
### (1) 市町別歯科健康診査状況

●市町別歯科保健健康診査状況

令和3年度

	1歳6ヶ月児		3歳児	
	平均う歯本数	有病率	平均う歯本数	有病率
全 国	0.02	0.81	0.52	15.72
佐 賀 県	0.05	1.25	0.33	10.2
唐 津 市	0.01	0.71	0.76	21.2
玄 海 町	0	0	0.58	20.8

※公開前のため令和4年度のデータなし



全国・佐賀県：地域保健・健康増進事業報告

唐津市・玄海町：令和3年度「ヘルシースマイル佐賀2

### (2) 市町におけるフッ化物応用むし歯予防事業

市町においてはむし歯予防に効果のあるフッ化物を応用したむし歯予防事業が展開されている。

●市町別フッ化物塗布事業 令和4年度

	フッ化物塗布事業	
	回数	人数
唐 津 市	54	1,576
玄 海 町	4	58

●市町別フッ化物洗口事業

令和4年度

	フッ化物洗口							
	保育所		幼稚園		小学校		中学校	
	施設数	人数	施設数	人数	施設数	人数	施設数	人数
佐 賀 県	193	4,965	41	857	163	38,848	97	11,872
管 内	41	680	1	0	34	6,044	19	862
唐 津 市	39	503	1	0	33	5,781	18	743
玄 海 町	2	177	0	0	1	263	1	119

健康福祉政策課調べ

# 13.感染症対策

## (1)結核患者の市町別発生状況

全国の結核新規登録者数は、平成11年の「結核緊急事態宣言」以降改善がみられ、連続して減少している。

佐賀県においては、平成13年以降増減を繰り返してはいるが、全体的には減少傾向にある。新規登録者の7割以上が70歳以上の高齢者となっている。高齢者施設及び医療機関における院内感染対策等が重要となる。

※佐賀県の結核に関する詳細な統計

佐賀県感染症情報センターのホームページ『佐賀県の結核』参照

### ●結核患者発生届け出による新規登録者数と活動性分類

令和4年12月31日現在

	罹患率 (人口10万対)	総数 (新規登録者数: 潜在性除く)	活動性結核					肺外結核 活動性	潜在性 結核 感染症 (別掲)
			総数	肺結核活動性		その他の結核菌			
				初回治療	再治療	陽性	陰性		
佐賀県	7.4	59	36	14	1	16	5	23	23
管内計	6.7	8	7	2	0	4	1	1	6
唐津市	7.0	8	7	2	0	4	1	1	5
玄海町	0.0	0	0	0	0	0	0	0	1

資料 結核登録情報システム

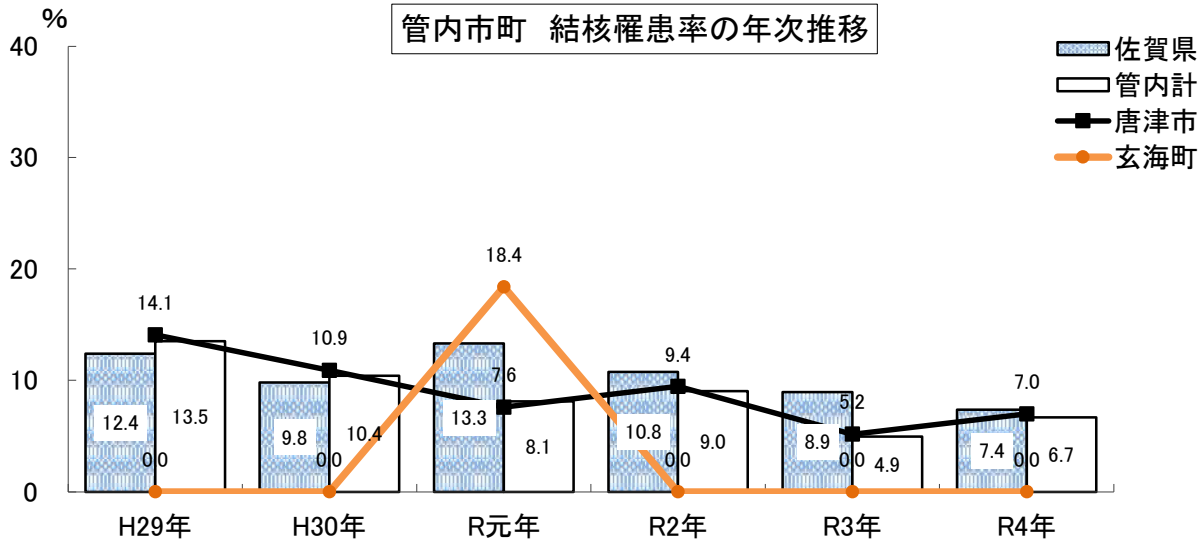


表 結核罹患率の推移(人口10万対)

区分	H29年	H30年	R元年	R2年	R3年	R4年
佐賀県	12.4	9.8	13.3	10.8	8.9	7.4
管内計	13.5	10.4	8.1	9.0	4.9	6.7
唐津市	14.1	10.9	7.6	9.4	5.2	7.0
玄海町	0.0	0.0	18.4	0.0	0.0	0.0

令和4年

	人口
佐賀県	800,511
管内計	119,929
唐津市	114,577
玄海町	5,352

\*人口はR4.10.1現在

資料 佐賀統計情報館 市町村別人口

## (2)結核患者の市町別登録者数

全国の結核登録者数は、「結核緊急事態宣言」後の平成12年末の99,481人から令和3年末現在27,754人と減少傾向である。佐賀県の登録患者数も同様に減少しており、登録患者数は2年連続200人以下となっている。

### ●保健福祉事務所で登録管理している結核患者数と活動性分類

令和4年12月31日現在

区分	有病率 (人口10万対)	総数	活動性結核						不活動性結核	活動性不明	潜在性結核感染症 (別掲)
			総数	登録時肺結核活性				肺外結核活動性			
				喀痰塗抹陽性		その他の結核菌					
				初回治療	再治療	陽性	陰性				
佐賀県	5.6	142	45	16	1	11	3	14	57	40	63
管内計	5.0	19	6	2	0	3	1	0	2	11	10
唐津市	5.2	19	6	2	0	3	1	0	2	11	9
玄海町	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

資料 結核登録情報システム

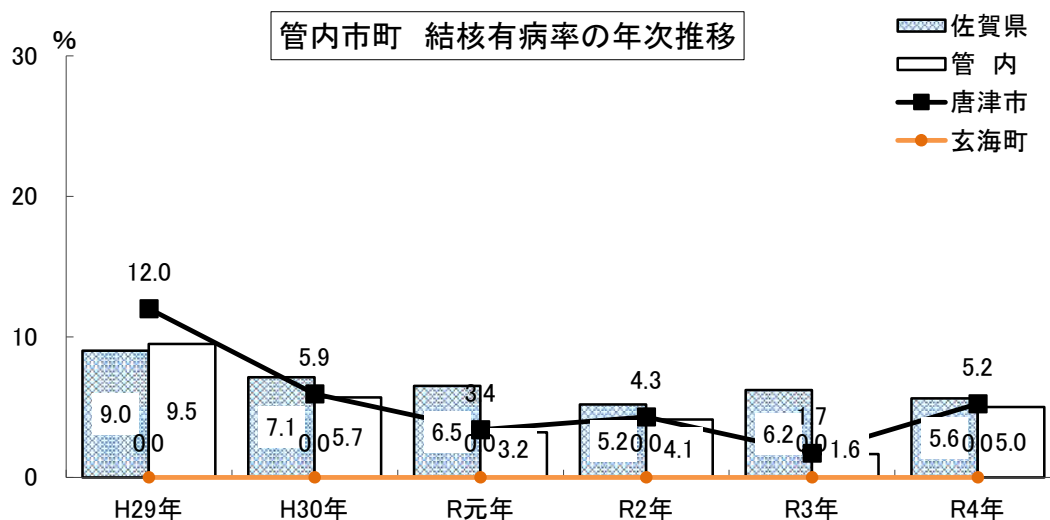


表 結核有病率の推移(人口10万対)

	H29年	H30年	R元年	R2年	R3年	R4年
佐賀県	9.0	7.1	6.5	5.2	6.2	5.6
管内	9.5	5.7	3.2	4.1	1.6	5.0
唐津市	12.0	5.9	3.4	4.3	1.7	5.2
玄海町	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

令和4年

	人口
佐賀県	800,511
管内計	119,929
唐津市	114,577
玄海町	5,352

\*人口はR4.10.1現在

資料 佐賀統計情報館 市町村別人口

### (3)唐津保健福祉事務所における接触者健康診断の状況

結核患者が発生した場合、感染源の調査とまん延防止のために接触者の健康診断を実施している。

#### ●唐津保健福祉事務所における接触者健康診断の状況

年度	対象者数 A	受診者数 B	受診率% B/A	ツベルクリン反応 検査			IGRA 検査 数	胸部 撮影 者数	喀痰 検査 者数	検査結果					
				被 注 射 者 数	被 判 定 者 数	陽 性 者 数				要 医 療 C	率% C/B	要 観 察 D	率% D/B	潜 在 性 結 核 感 染 E	率% E/B
R3	69	62	89.9	0	0	0	65	2	2	0	0.00	4	6.45	1	1.61
R4	96	96	100.0	0	0	0	90	5	1	0	0.00	2	2.08	2	2.08

### (4)管内における定期の健康診断の状況

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第53条の2の規定に基づき、事業者、学校長、施設長、市町村長は、結核に係る定期の健康診断を実施することとなっている。

#### ●管内における定期の健康診断の状況

令和4年度

区 分	対 象 施設数	対 象 者数	受 診 者数	受 診 率 (%)	実施方法			
					間 接 撮 影 者	直 接 撮 影 者	喀 痰 検 査 者	
市 町 長	2	85,469	4,622	5.4	0	4,622	38	
一般住民 (65歳以上)	唐 津 市	1	83,617	3,977	4.8	0	3,977	0
	玄 海 町	1	1,852	645	34.8	0	645	38
事 業 者 ※1	248	7,672	7,372	96.1	724	3,527	0	
学 校 長 ※2	65	1,840	1,779	96.7	366	1,413	0	
施 設 長 ※3	25	1,049	1,017	96.9	237	1,105	0	

※1: ①学校(専修学校及び各種学校を含み、幼稚園を除く)②病院・診療所・歯科診療所・助産所  
③介護老人保健施設④社会福祉施設業務に従事する者

※2: 大学(短期大学、大学院を含む)、高等学校、高等専門学校、専修学校、各種学校(修業年限が1年未満のものを除く)の入学した年度の学生または生徒

※3: 養護老人ホーム、特別養護老人ホーム等の社会福祉施設に入所している者

## (5)唐津保健福祉事務所管内における感染症発生状況

### ●感染症の全数把握

分 類	感 染 症 名	令和元年		令和2年		令和3年		令和4年	
		患者	無症状病原体保有者	患者	無症状病原体保有者	患者	無症状病原体保有者	患者	無症状病原体保有者
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症	0	0	154	50	3,036	522	21,677	212
2類感染症	結核	10	7	11	1	4	3	8	5
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	25	6	4	0	4	1	3	2
4類感染症	つつが虫病	1	0	0	0	0	0	1	0
	日本紅斑熱	0	0	2	0	1	0	5	0
	A型肝炎	1	0	0	0	1	0	0	0
	E型肝炎	1	0	0	0	0	0	0	0
	レジオネラ症	2	0	0	0	3	0	4	0
	重症熱性血小板減少症候群	0	0	0	0	1	0	1	0
5類感染症	アメーバ赤痢	0	0	1	0	0	0	1	0
	水痘(入院例)	0	0	2	0	1	0	0	0
	播種性クリプトコックス症	0	0	1	0	0	0	0	0
	梅毒	1	2	1	0	3	0	9	1
	破傷風	0	0	0	0	0	0	0	0
	麻しん	10	0	0	0	0	0	0	0
	風しん	4	0	0	0	0	0	0	0
	侵襲性肺炎球菌感染症	5	0	2	0	4	0	5	0
	ウイルス性肝炎	1	0	0	0	1	0	0	0
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	0	1	0	3	0	4	0
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	0	1	0	0	0	0	0
	急性脳炎	0	0	2	0	0	0	0	0
百日咳	19	0	2	0	1	0	1	0	

## (6) 唐津保健福祉事務所管内における感染症発生動向調査

国・県・保健所を結ぶオンラインシステムにより、感染症の患者発生を迅速に把握し、併せて病原体の検索を行い、情報を還元することにより、感染症の未然防止を図る。

週報は、毎週水曜日に記者発表を行い木曜日の新聞に掲載されている。

### ●感染症発生状況 [5類感染症定点報告(罹患数)]

#### 【週報分】

区分	疾病名	令和2年	令和3年	令和4年	区分	疾病名	令和2年	令和3年	令和4年
インフルエンザ	インフルエンザ(鳥インフルエンザ除く)	757	776	1,394	眼科	急性出血性結膜炎	0	0	0
	RSウイルス感染症	30	828	174		流行性角結膜炎	11	31	6
小児科	咽頭結膜熱	225	199	78	基幹	細菌性髄膜炎	0	0	1
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	675	340	59		無菌性髄膜炎(真菌、結核菌、マイコプラズマ、リケッチヤ、クラミジア、原虫を含む)	0	5	2
	感染性胃腸炎	428	438	221		マイコプラズマ肺炎	4	1	2
	水痘	58	51	2		クラミジア肺炎(全数届出疾患のオウム病を除く)	0	0	0
	手足口病	59	552	65		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	3	3
	伝染性紅斑	109	4	1					
	突発性発しん	130	168	48					
	百日咳								
	ヘルパンギーナ	87	30	51					
	流行性耳下腺炎	0	1	0					

※週報定点数：小児科定点(4)、インフルエンザ定点(3)、眼科定点(1)、基幹定点(1)

#### 【月報分】

区分	疾病名	令和2年	令和3年	令和4年
STD	性器クラミジア感染症	30	23	17
	性器ヘルペスウイルス感染症	7	12	6
	尖圭コンジローマ	10	4	3
	淋菌感染症	2	1	0
基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	2	5	5
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0	0	0
	薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0	0
	薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	0

※月報定点数：STD定点(1)、基幹定点(1)

## (7)エイズ予防講演会及びエイズ相談・HIV検査

エイズの患者数は依然として増加傾向にあり、エイズに対する県民の理解と関心を高め、感染症の未然防止、正しい知識の普及啓発活動を図るため、検査、相談、指導、感染者の受入体制等の充実を、推進している。例年、エイズ予防に関する講演会を管内の高等学校生徒等を対象に実施しているが、新型コロナウイルス感染症の発生状況を鑑み、令和2年度以降は対面での開催を中止となった。令和5年度は、通常通り実施予定である。

唐津保健福祉事務所では、HIV検査やその他性感染症の検査を匿名及び無料で実施し、検査及び性感染症に関する相談は毎日電話で受け付けている。例年は毎週火曜日の検査受付であるが、新型コロナウイルス感染症の発生状況を鑑み、現在は第2・第3火曜日に検査を実施している。検査希望者同士が顔を合わせてしまう可能性を考慮し、令和5年度からは原則予約で実施予定である。

### ●エイズ予防講演会 令和4年度

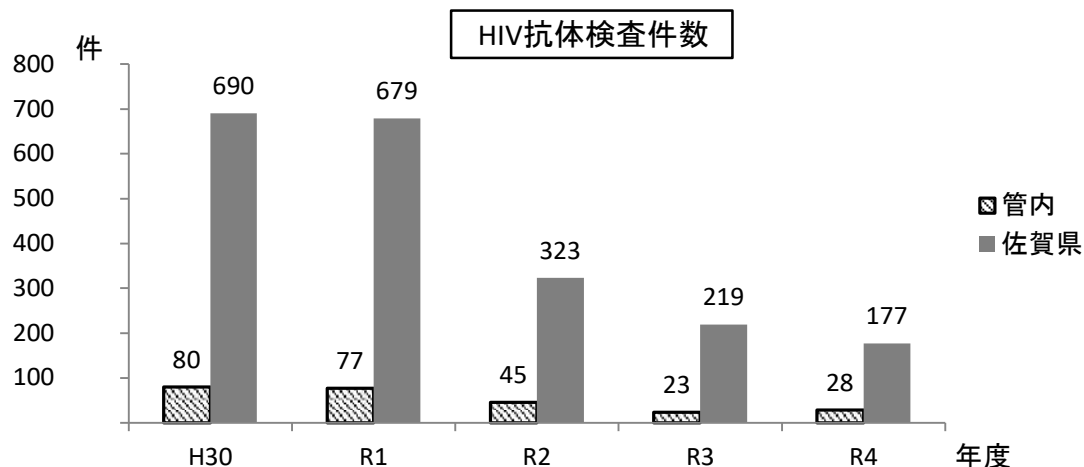
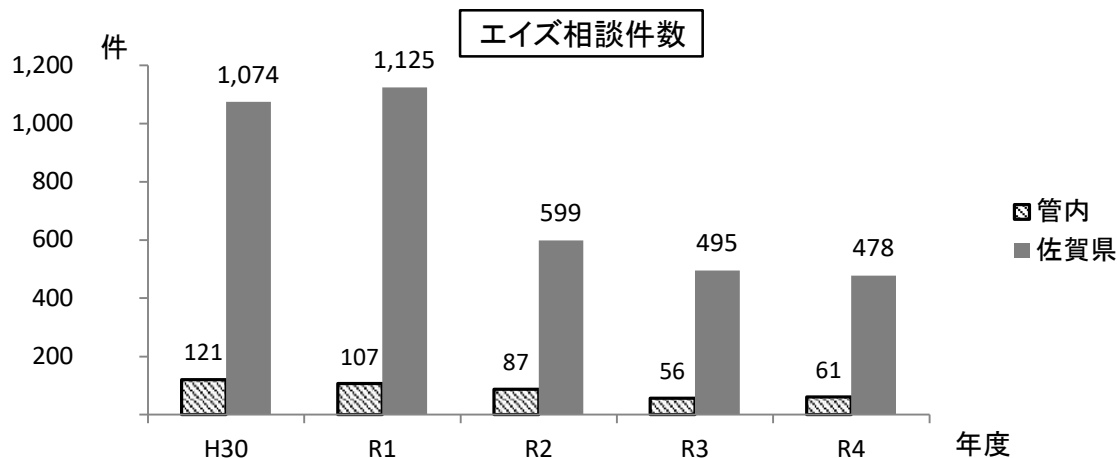
対象者	回数	受講者数
高等学校	0	0
一般	0	0
計	0	0

### ●エイズ相談・HIV抗体検査の推移

(人)

年 度	エイズ相談件数※		HIV検査件数	
	管内	佐賀県	管内	佐賀県
H30	121	1,074	80	690
R1	107	1,125	77	679
R2	87	599	45	323
R3	56	495	23	219
R4	61	478	28	177

※検査時の相談を含む。

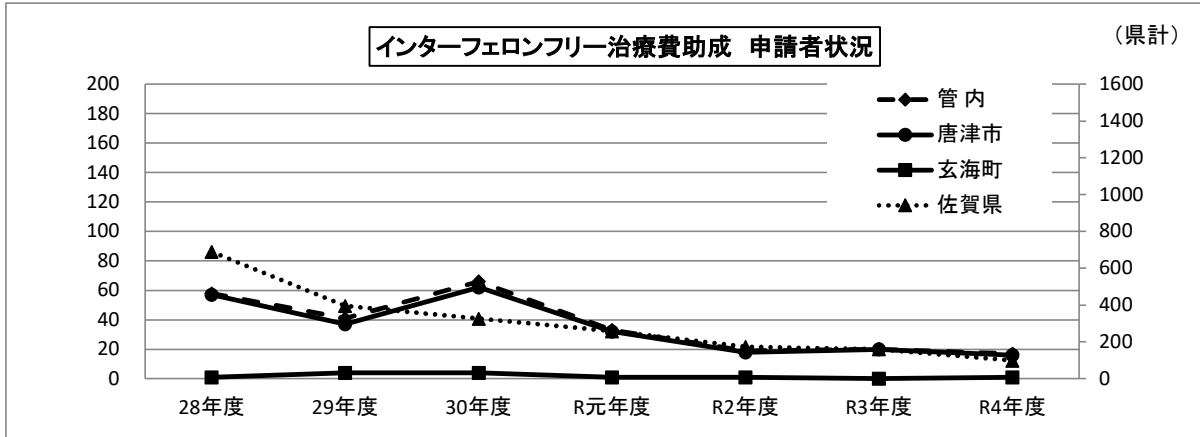


## 14.肝疾患対策

### (1)肝炎治療費助成事業 交付状況(平成20～令和4年度)

ウイルス性の慢性肝炎は、本人が気づかないうちに肝硬変や肝がんへ移行することが多く、肝がん死亡を減少させるためには、慢性肝炎の段階からインターフェロン等の抗ウイルス治療を促進することが求められおり、平成20年度よりC型肝炎患者に対するインターフェロン治療費助成事業が開始された。

また、平成22年度からはB型肝炎患者に対する核酸アナログ製剤治療も助成対象となり、さらに平成23年12月からはインターフェロン3剤併用療法、平成26年9月からはインターフェロンフリー治療も助成対象として追加された。



#### ●インターフェロンフリー治療費助成 交付状況 (人)

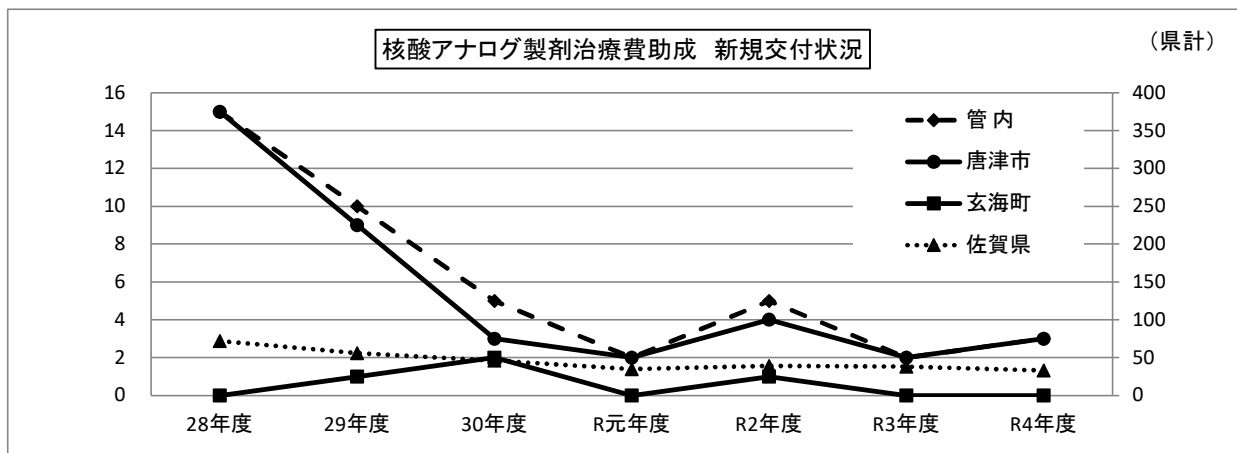
	28年度	29年度	30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	計
佐賀県	689	396	326	258	173	159	99	2,100
管内	58	41	66	33	19	20	17	254
唐津市	57	37	62	32	18	20	16	242
玄海町	1	4	4	1	1	0	1	12

#### ●インターフェロン治療費助成 交付状況 (人)

	20～27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	計
佐賀県	3328	1	1	5	1	0	0	0	3,336
管内	362	0	0	1	0	0	0	0	363
唐津市	335	0	0	0	0	0	0	0	335
玄海町	27	0	0	1	0	0	0	0	28

#### ●核酸アナログ製剤治療費助成 新規交付状況 (人)

	22～27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	計
佐賀県	929	72	56	46	35	39	38	33	1,248
管内	180	15	10	5	2	5	2	3	222
唐津市	168	15	9	3	2	4	2	3	206
玄海町	12	0	1	2	0	1	0	0	16





## 15.環境衛生業務

健康で住み良い生活環境を維持するため、関係法令に基づき生活衛生施設及びライフラインである水道関係施設の整備と衛生管理を徹底するよう指導している。

### (1)生活衛生関係施設等数

#### ●市町別生活衛生営業施設数

令和5年3月31日現在

市町名	旅館	興行場	公衆浴場	理容所	美容所	クリーニング所	合計
管内計	127	4	38	117	295	65	646
唐津市	114	4	37	110	287	62	614
玄海町	13	0	1	7	8	3	32

#### ●市町別特定建築物施設数

令和5年3月31日現在

市町名	事務所	店舗	百貨店	旅館	興行場	その他	合計
管内計	14	10	5	7	2	10	48
唐津市	9	10	5	7	2	6	39
玄海町	5	0	0	0	0	4	9

注)その他:集会場・遊技場・図書館・博物館・美術館

#### ●市町別ビル管理登録業数

令和5年3月31日現在

市町名	建築物環境衛生総合管理業	建築物清掃業	ねずみこん虫等防除業	飲料水貯水槽清掃業	空気環境測定業	飲料水水質検査業	合計
管内計	2	7	3	11	2	1	26
唐津市	2	6	2	10	2	1	23
玄海町	0	1	1	1	0	0	3

### (2)市町別水道施設数及び簡易専用水道施設数

令和5年3月31日現在

市町名	水道施設						簡易専用水道
	国認可上水道	県認可上水道	簡易水道	専用水道	小規模水道	合計	
管内計	1	1	2	1	1	6	13
唐津市	1	0	2	0	0	6	0
玄海町	0	1	0	1	0	2	13

## 16.食品衛生

### (1)-1 市町別食品営業許可施設数(改正前許可施設数)

平成30年の食品衛生法の改正に伴い、令和3年6月1日より営業許可業種が34業種から32業種に再編されている。乳類販売業や食肉販売業(包装済み食肉のみの販売)など1部の許可業種は新設された営業届出に移行(約480件)している。それぞれの営業許可業種の基準に合った施設について許可し、許可後食品関係施設の監視指導を行い、食中毒などの発生防止、違反(不良)食品の排除に努めている。なお佐賀県食品条例による9業種の許可については、令和3年5月31日に廃止された。

令和5年3月末現在

区分	業種	市 町			
		合 計	唐津市	玄海町	移動施設
食 品 衛 生 法	飲食店営業	992	830	41	121
	喫茶店営業	60	51	3	6
	菓子製造業	139	123	3	13
	あん類製造業	1	1		
	アイスクリーム類製造業	13	10		3
	集乳業				
	乳処理業	1	1		
	特別牛乳さく取処理業				
	乳製品製造業	1	1		
	食肉処理業	20	20		
	食肉販売業	48	44	4	
	食肉製品製造業	5	5		
	魚介類販売業	72	67	5	
	魚介類せり売営業	2	2		
	魚肉ねり製品製造業	15	14	1	
	食品の冷凍又は冷蔵業	29	27	2	
	清涼飲料水製造業	4	4		
	乳酸菌飲料製造業	1	1		
	氷雪製造業	1	1		
	食用油脂製造業	2	2		
	マーガリン又はショートニング製造業				
	みそ製造業	12	11	1	
	醤油製造業	4	4		
	ソース類製造業	4	4		
	酒類製造業	1	1		
	豆腐製造業	3	2	1	
	納豆製造業				
	めん類製造業	6	6		
	そうざい製造業	87	82	5	
	かん詰又はびん詰食品製造業	3	3		
	添加物製造業	2	2		
	食品の放射線照射業				
	計	1,528	1,319	66	143

注) 1「移動施設」とは、食品営業車及び移動可能な仮設営業のこと。

(1)-2市町別食品営業許可施設数(改正後許可施設数)

令和5年3月末現在

区分	業種	市町			
		合計	唐津市	玄海町	移動施設
食品衛生法	飲食店営業	650	534	13	103
	調理の機能を有する自動販売機	2	2		
	食肉販売業	31	29	2	
	魚介類販売業	46	43	3	
	魚介類競り売り営業	1	1		
	集乳業				
	乳処理業				
	特別牛乳搾取処理業				
	食肉処理業	10	9	1	
	食品の放射線照射業				
	菓子製造業	102	97	5	
	アイスクリーム製造業	4	3	1	
	乳製品製造業	1	1		
	清涼飲料水製造業				
	食肉製品製造業	8	7	1	
	水産製品製造業	39	37	2	
	氷雪製造業				
	液卵製造業				
	食用油脂製造業	2	2		
	みそ又はしょうゆ製造業	3	3		
	酒類製造業	1	1		
	豆腐製造業				
	納豆製造業				
	麺類製造業	6	5	1	
	そうざい製造業	56	51	5	
	複合型そうざい製造業	3	3		
	冷凍食品製造業	4	4		
	複合型冷凍食品製造業	6	6		
	漬物製造業	13	12	1	
	密封包装食品製造業	2	2		
	食品の小分け業				
添加物製造業	1	1			
	計	991	853	35	103

注) 1 「移動施設」とは、食品営業車及び移動可能な仮設営業のこと。

## (2) 食中毒発生状況

年 度	発生日	発生場所	摂取者数	患者数	原因食品	病因物質	原因施設	摂取場所
R2	5月9日	唐津市	2	1	刺身盛り合わせ (イワシ又はタイ)	アニサキス	飲食店	飲食店
	5月23日	唐津市	2	1	アジの刺身	アニサキス	家庭	家庭
	8月1日	唐津市	1	1	アジの刺身	アニサキス	家庭	家庭
	8月18日	唐津市	2	1	カワハギの刺身	アニサキス	家庭	家庭
	10月18日	唐津市	4	1	サバのゴマ醤油 漬け	アニサキス	家庭	家庭
	11月18日	唐津市	3	1	カツオの漬け	アニサキス	家庭	家庭
計			14	6				
R3	8月1日	唐津市	3	1	アジの刺身	アニサキス	家庭	家庭
	9月7日	唐津市	6	1	ブリ醤油漬け	アニサキス	家庭	家庭
	11月8日	唐津市	4	1	サンマの刺身	アニサキス	家庭	家庭
計			13	3				
R4	9月7日	唐津市	1	1	アジのたたき	アニサキス	魚介類販売業	家庭
	11月29日	唐津市	2	1	シメサバ	アニサキス	家庭	家庭
計			3	2				

## (3) 有症苦情及びその他の苦情件数

年 度	有症 苦情	そ の の 苦 情						
		衛生管理 (施設)	衛生管理 (従業員)	表示	異物混入	腐敗 変敗	カビ	その他
R2	1	1	1	1	2	0	1	5
R3	13	4	0	1	5	1	0	2
R4	9	10	1	1	1	0	0	2

# 17. 狂犬病予防・動物愛護関連業務

## (1) 市町村別犬の登録状況・狂犬病予防注射実施状況

生後90日以上の子犬の飼主には、狂犬病予防法に基づき所在地の市町村に飼犬を登録すること及び年1回の狂犬病予防注射の実施が義務づけられている。

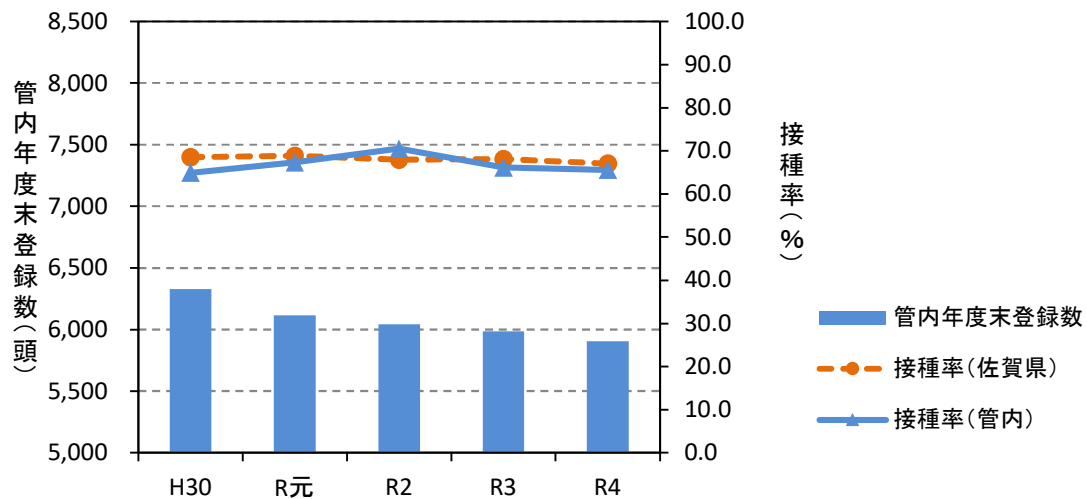
県内における飼犬の登録頭数及び狂犬病予防注射接種率は、ほぼ横ばいの状態が続いている。

飼犬の登録状況 (単位:頭)

	年度末登録数 ( )は新規登録数				
	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
県計	38,433 (2,579)	37,680 (2,659)	37,225 (2,895)	37,584 (3,311)	38,173 (3,316)
管内計	6,330 (378)	6,116 (418)	6,043 (411)	5,984 (485)	5,904 (397)
唐津市	6,031	5,833	5,763	5,683	5,621
玄海町	299	283	280	301	283

狂犬病予防注射実施状況 (単位:頭)

		H30	R元	R2	R3	R4
県計		26,349	25,955	25,311	25,594	25,594
管内計		4,110	4,120	4,263	3,960	3,874
唐津市		3,856	3,857	4,027	3,713	3,628
玄海町		254	263	236	247	246
接種率 (%)	佐賀県	68.6	68.9	68.0	68.1	67.0
	管内	64.9	67.4	70.5	66.2	65.6



## (2) 第1種動物取扱業事業所数及び業種数

令和4年度(単位:件)

	登録事業所数	業種					業種合計
		販売	保管	貸出し	訓練	展示	
管内計	39	26	18	1	1	2	48
唐津市	38	25	18	1	1	2	47
玄海町	1	1	0	0	0	0	1

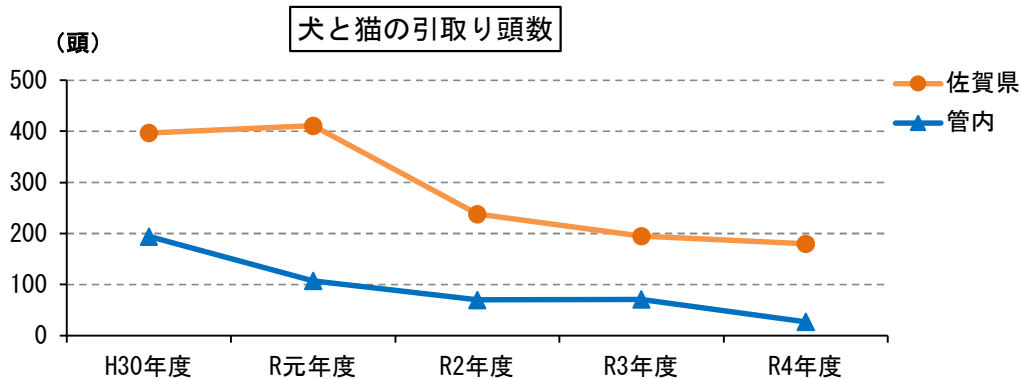
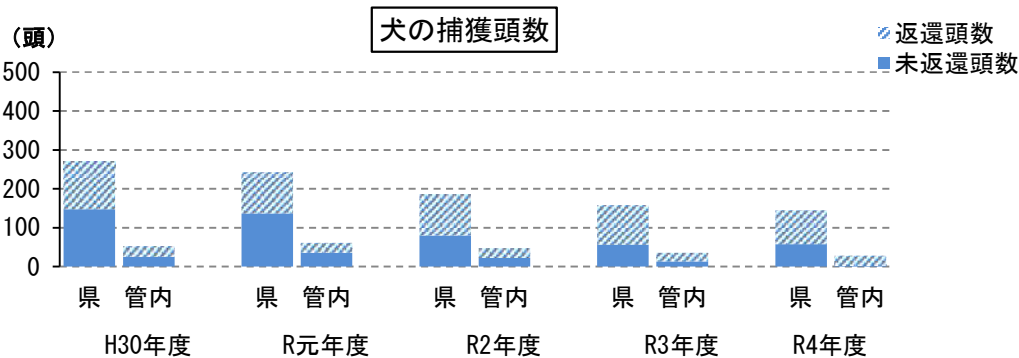
### (3) 捕獲・引取頭数の推移

狂犬病予防の観点から、飼い主不明の徘徊犬の捕獲を行うとともに、動物愛護の観点から、ペットの適正飼養の助言、指導及び犬・猫の保護を行っている。

また、平成25年9月1日付で、「動物の愛護及び管理に関する法律」が改正され、原則、飼主からの犬・猫の引取りは行わない方針としている。

(単位:頭)

		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	
犬	捕獲頭数 ( )は返還頭数	県計	269 (122)	243 (106)	186 (106)	158 (101)	145 (87)
		管内計	53 (28)	61 (26)	47 (25)	35 (22)	28 (25)
	負傷收容頭数 ( )は返還頭数	県計	10 (5)	7 (4)	7 (7)	2 (1)	2 (0)
		管内計	0 (0)	1 (1)	0 (0)	1 (0)	0 (0)
	引取り頭数	県計	70	34	29	29	20
		管内計	35	0	6	22	9
ねこ	引取り頭数	県計	327	377	209	166	160
		管内計	159	107	64	49	18
	負傷收容頭数 ( )は返還頭数	県計	41(0)	63(0)	62(1)	65(0)	59(0)
		管内計	10(0)	20(0)	15(0)	13(0)	14(0)



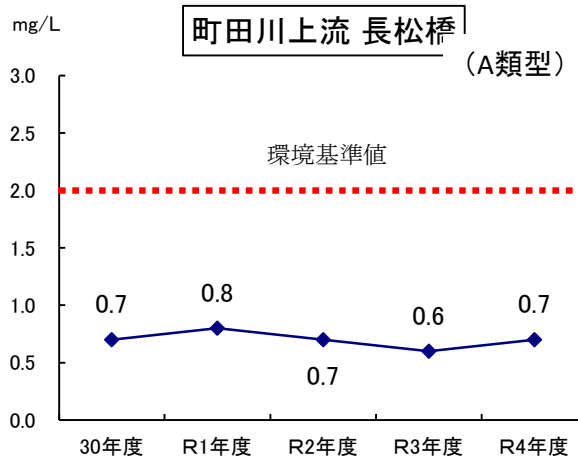
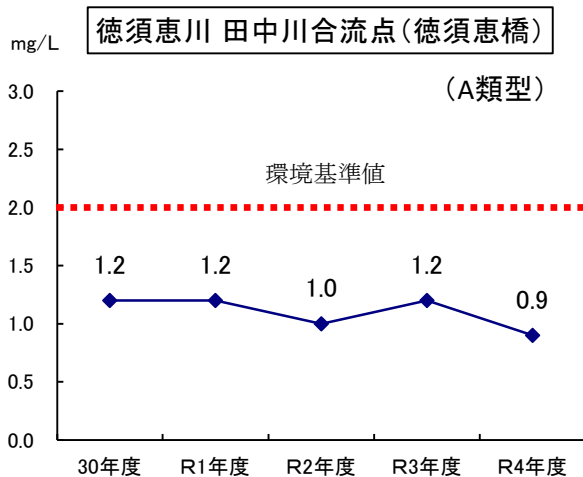
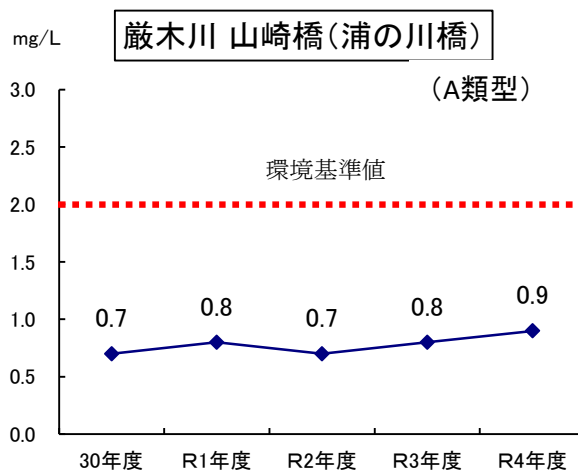
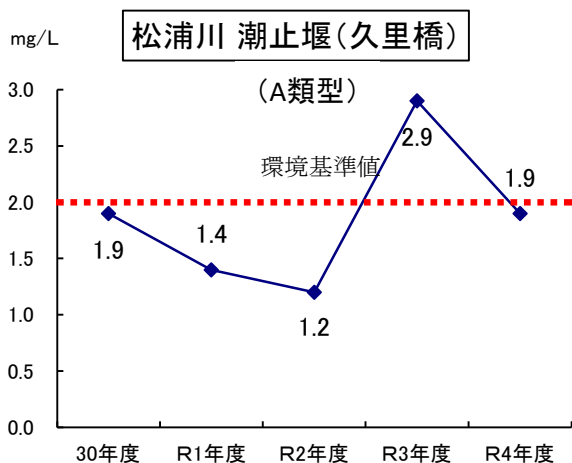
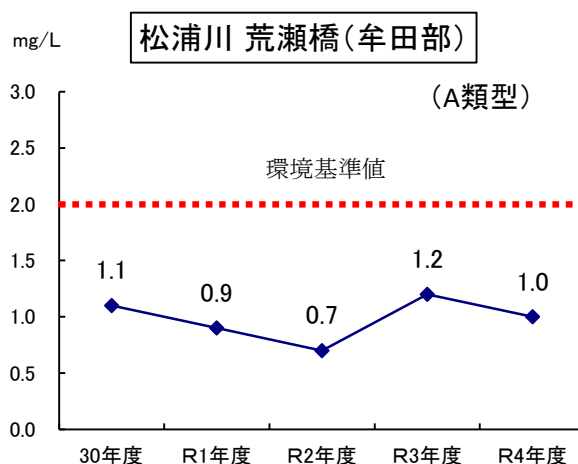
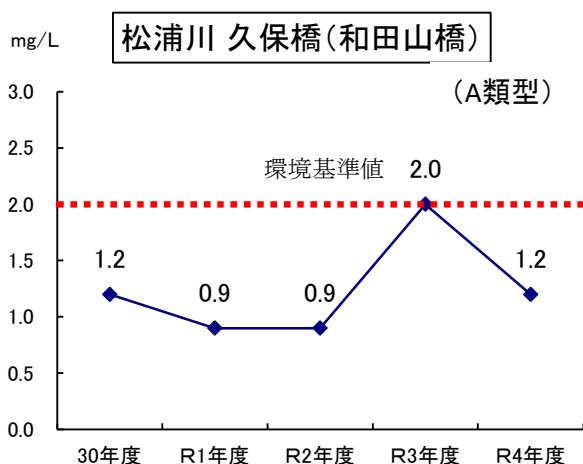
# 18.環境保全

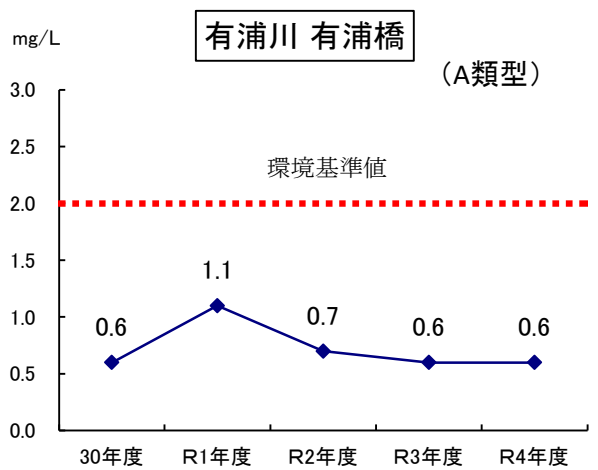
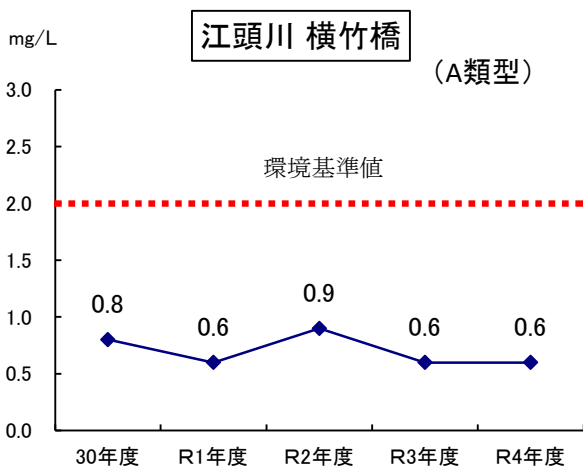
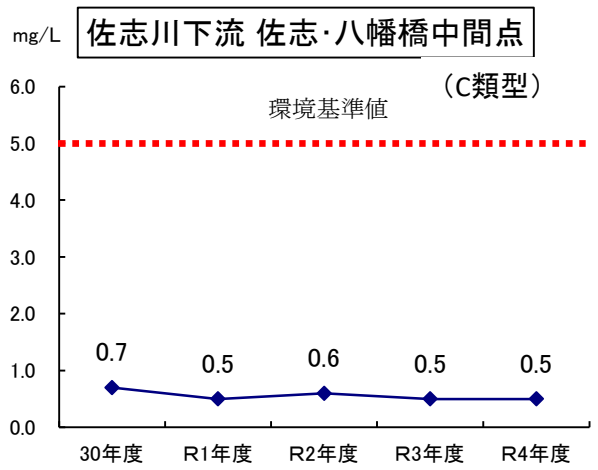
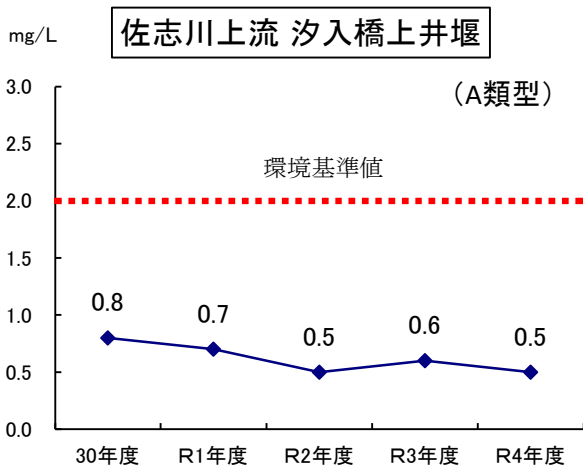
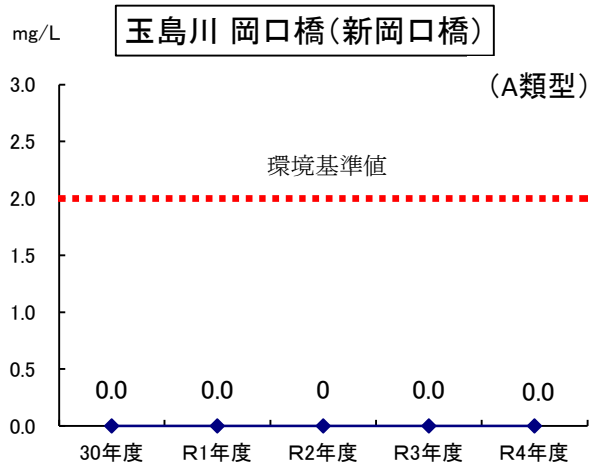
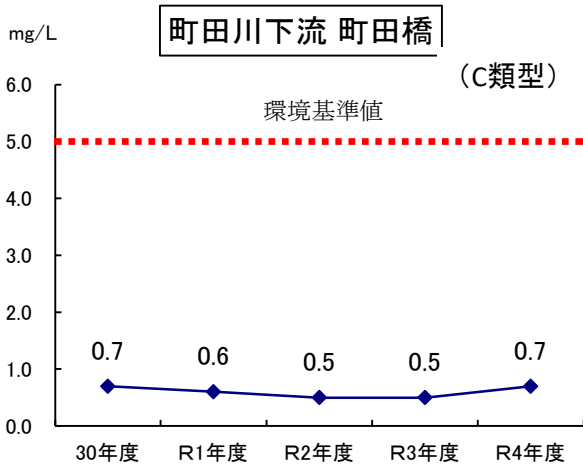
## (1)河川水測定状況

環境基本法第16条では、「環境基準は、大気汚染、水質汚濁、土壌汚染及び騒音に係る環境上の条件について、それぞれ、人の健康を保護し、及び生活環境を保全する上で維持されることが望ましい基準」と定義している。環境基準は行政上の目標であり、工場等を規制するための規制基準とは異なる。

各河川の水質汚濁状況及び利水状況を考慮して各河川の上・中・下流ごとに環境基準の類型指定を行っている。類型指定はAAからEまでの6段階に分類され、県下の39河川について類型指定を行っている。

### ●環境基準点における河川水測定結果の推移 (BOD 75%値 単位:mg/l)







# 19.衛生・公害関係苦情、相談件数

令和5年3月31日現在

犬猫に関する苦情が最も多い。次いで食品関係、公害関係、環境関係、衛生害虫関係と続く。どれも生活への密着度が高いため、苦情が多く寄せられている。

(単位:件)

年 度	R2	R3	R4
環境衛生苦情	6	2	4
衛生害虫相談	3	1	1
食品衛生苦情	22	26	24
犬猫関係苦情	134	139	136
公害関係苦情	2	5	2
計	167	173	167

令和4年度 苦情内訳

区 分		件数
環境衛生苦情		4
衛生害虫 相談	アタマジラミ	0
	ハチ	0
	クモ	0
	ノミ	0
	こうもり	0
	その他	1
食品衛生 苦 情	食 品	2
	衛生管理	11
	有症苦情	9
	そ の 他	2
犬猫関係苦情		136
公害関係 苦 情	大気汚染	0
	水質汚濁	2
	悪 臭	0
	騒音・振動	0
	そ の 他	0
計		167

